

才三回

西遊記

(三)

Nr. 8. 1. M. O. v. S.

H000

MATERSCHE  
PAPIERHANDLUNG  
MUENCHEN  
Karlstrasse 8

四

月

13. (火) 晴

朝 伯林裏回大使館へ手紙草稿を送り  
書類作成上、誤りを修正し返し。午後  
書類、書類にて支内課吏二人が同行  
手帳と報く旨を書く所、翌日付

午前十一時乃至午一時 Kapital 9席  
宣傳役 M.N.N. 9席：午睡 午二時半支  
市井二支午時過 Reisebüro 行手記及  
便り外日本郵船倫敦支店宛、申込書手形、米國  
入國證及事項申告書(隨身奇楚+向)提出  
元) 3書之取引、報、辞去、四時帰宅

午後、前以 Verband d. S.D. Akademiker  
Festnummer 9席

手紙の誤り M.P. + Vorwahl + 9席：午後  
午後十一時半付外由下り町に一時半  
故智史～太田・吉田史、外・屋敷；而以之立  
2m、大妻十文ニヤル

Schuhziger 書法の算、注文書の件

(火) 丹 Kino 行費	1.00
郵税	.50
石炭等	5.50
M. P.	.15
電車	.20
Toralle 一袋	1.30
Schuhziger 書法 付	.50
Bücherwärter I. Jg. 1926	15.00
Arbeitsbildung I. Jg. 1926	7.50

14. (木) 晴 汉量 徒入大雨

午前八時半乃至十二時半 Kapital ラ壳ム

堂食饭 (3), m. p. 故步二時半帰宅

夕食、前汉 司政所執法事一冊計載、毒人以  
男史、独逸社今竟、莫エル論文ノ流之ノテリオニ  
母計載 (モ) = 王ル

Streitand ロリヌ日未到着、書物ヲ整況シ又  
行方不明ノ記ノ記メ十一時半出休

聖津史一立狀、婦ノ旅費近ロリカヌヘイ高シ  
エヌハリヤル

岩寺郡一史一立狀、方勧字校以復有=ナハ力  
ヲ計ス

式薄山代史一立狀、方勧字校以復=ナハ力  
ノ立狀、本意、墨)

(2.) M. P.  
豚肉

.15  
1.00

15. (金) 曜 午前大雨

午前九時乃至十一時 Kapital ラ壳ム

前十一時乃至十二時半 予=タ辰前汉森川史論  
文末二冊計載、モ、ヲ此ノ才ニ冊西載、モ、ニテリノ  
ト

堂食饭 (3), m. p. 二時半去 Münchner Volks-  
buchhandlung = 行 + Kampf ラ木 + 大雨 + 停車場ノ  
= 遊事ケ 二時半帰宅

夕七時過 Schiffer 及社立上、外套持氣  
ハス Haverock、カウチケンシ仕エテ持氣ケル節之  
ノ持ケル 有口音、大朝ヲ走ル

荷物ヲ半借シ人ノ記メト便メ十時半从ス  
原田昌平史ノ入社 二月十九日男子生、局報  
レテモハル 不可致母車ト連先シ又久シ、カートラ送入

山村焉史ノ入社 Wulf ネ=瑞オ+ヒ章送付  
、旨申し哉カ又清政=中村エヘ足込、由+リ

大朝ニテ牧飛シテヘ故ナテ往行免ニラ到着

Streitand ~ 故書注文等~勘定ノシ約束ニラ  
猪又旨申し退ル

(2.) Getem 草子 1.80

Fran Bauer ~ 3.50

母書一底計費 50.00

電車 .50

M. P. .15

四

月

15.

(2) "Koralle" 四月号	1.00
A. J. 矢.	.20
"Kampf"	.50
外文社立代 45 書籍 17.20	62.20
Haberock ± 4-7 付	1.30
Schiffraum 電車代 17	1.50

四

月

16. (土) 曼 哥 口 六 雨

午口口三口向開會，Verband sozialdemokratischer Akademiker，曼次市發，~，Nürnberg，主会場上八朝之時 起床 手提 中カバー一回ナヨトキテテル +50  
到站以北 大朝之特急 — 吉野山 +2 +2 Webb  
原稿 + 到達 — 七時半車内待 Auto + 驅逐 +  
車上行，事ハ停矣

8.20 乘 車中 -> Baedeker, Deutschland 中，  
Nürnberg，主会場又大朝之流行 Augsburg 市也  
，通過之特急往東 ~2

主 12.20 Nürnberg Hauptbahnhof = 站 Hotel  
Victoria，若者 = 予荷物少波止步の取扱い，向  
チラハタ塔又小橋，高 + 河渠，待遇其他設備，  
它 + 有火力全，主ハ二階，十室行二明火  
ルフ fliessend Wasser, Dampfheizung = 気持立  
ヒーネー M. 5.50 “割安”

主 -> ホテル，以 Hotel, 13食restaurant -> 宴食  
レーベル Baedeker，手 = 心市中 = 市ハ幸運，+ 八  
Königstrasse，下橋，主街 Hauptmarkt = 23 -  
LiebfrauenKirche，明火火電 = 上 Rathaus，太 ->  
Burg - 遠く Kaiserburg, Aussichtturm = 高ル  
市，内外，支屋，義，塔，下，主 = der fünf-  
eckige Turm = 入口 廉内，セ - 道口，形等  
道里，主 -> Folterkammer, Eisenne Jungfrau  
ノ足門，之主，前路之遠 = Bratwurst -

16.

Glöcklein 3 韋道，四等邊帶病 東入七等  
近哩心 起早走進心 今場不行

今場人 手心，向右，(2) Künstlerhaus Fest-  
saal + 全，(7) 八時半心前，+ Thilnahme：  
Karl 卡 = 馬左 + 樹心中，入 Marx + Laseal  
，你左太、立 S.P.D. Nürnberg Sektion，  
手提包

Secretary Marx a. 送行又回東心 Helfding  
又一地心手回心 SPD，Vorstand 又心  
地走手心手回心

追上半身即先地支部心，代表手元 =  
也，大人連坐心七八十人一達又

八時半開會 Beethoven，音車史地全體工  
高，以 Nürnberg，Gliederung 代表心 Dr. Süsseheim  
氏，而今，譯手 Verband 代表心 Pfeifferberger  
氏，接物手心地全體工高，十時半心

Prof. Ledner 爲面心又有所謂巴史革地  
哥夫史及圖斯医生(一為大學生病沒去)，二史之吐心  
未到心而以半心心心

現持手心場手譯 Victoria Hotel，(2) 12  
打打實行心族十二時過至心乃午分快室停  
外休工一時近心

今朝也是工小使心入狀

又松手主一史心入狀

今野史心 Wohl 原稿束二心 Arbster Blly 21書冊  
二包到手

16.

(2.) Postträger ~ ~ ~

.50

Nürnberg 消費：

Auto	2.50
旅館	1.00
Nürnberg	15.00
手提	.15
Victoria Hotel	1.00
萬物通	
星食	3.00
購入易料	.10
工八分半	.45
Förderkasse	.50
門牌	.50
案內 ~ ~	
Verband	
Thilnahme	2.00
Künstlerhaus	
Garderobe	.30
夕飯(mdl)	15.00

17. (日) 留学記

朝八時、起立 ニル朝食室 = 朝食の場所

九時退会場へ行く

九時半開会 mare 及同僚、挨拶の後へ  
次に SPD, Delegierte トヨ Helffering と演説アリ

十時半 Prof. Ledermann, Madame Imperialismus  
講演アリ Rosa-Luxemburg, Sternberg トヨ 比較アリ

十二時半退会 廉潔の主義の理論的研究、發表アリ

十二時半退会

休憩、以 Geminschaftliches Mittagessen = 午食

食事、海沿いの一居間の作成、詩、劇、音楽等の演奏  
午後二時半開会 挨拶アリ Helffering が初回会長就

名、発言アリ 報告が報告セントラル演説アリ 並テ手話アリ

アリ 教授 Lederer が一ノ发言、主に五時演説  
= その他の Mitglieder の会長アリ 又は Stadtspark-

restaurant, 宴會の Unterhaltungs-Abend トヨ 言ひ一ノ  
午後半放送コントス

Lederer が、主に内政、挨拶の上 Grünberg が

後脚 Dr. Meyer 放映、銀行久利ラモニカ主時半  
会場へ去る

午食、席上アリ München, Ortsgruppe, 等々  
Dr. Berthold Maurenbrechen, a.o. Prof. a.d. Universität  
München 在り München' Gruppe, 等々アリ

17.

車内エーハトヴィヒ 全て好意的で、ヨーロッパ旅行  
晴天山岳地帯の木馬駆除の問題も大問題へと見えた

会場ラジオ電車、Ringlinie = 市中城壁、  
周囲を走る Rundfahrt-トヨ 市内各駅半世、  
併而ヨーロッパの歴史と現状とを+3セイに映画 =  
音頭 = 又盛り + ルネサンス - 足の問題アリ

午後四時半 Restaurant = ラジオ食事会、又はスケート、  
Kino = 入り是物、十時半帰宅、ナシハ、董書  
午後ナフニラ十一時半出立

一夜史、一行トヨ、午後半元一十分会場 = 会  
心地アリ、其位トヨ

(支) München 行費

昼食	4.50
夕食	3.30
エーカー	.20
電車	.25
活動	1.90

18. (月) 曇

朝食の後、午時半会場へ行。Dr. Mennicke

'Der Sozialismus als sittliche Idee' 講演向

+ 7 時半 - 一時半行。宣傳 + 外交書記行。若手

人 = Marx と、唯物論、批判的唯心論 + 会場

で講義。会場で午後一時半 +

大朝 + ト麺：支那 + レストラン + 会場

宿、朝食の後、午時半会場 + カーナーに散歩

外交停車場行。

カナル 1.45 駅 車中 -&gt; 経済往来会

予 + ト麺

午 5.35 München 着 Bahnhof-restaurant  
+ 7 時半 + 12 Auto + 午時半帰宅車内待 Schauburg + Louise von Coburg  
午十時半帰宅 + 一時半会場

今朝 Nürnberg から支那へ

帰宅 + 11.30 着、午後達、午後 7 時半  
会場事務一時半 + 可成り、成績 + 二年へ進級。約 +  
午後主一史の会場事務 + 11.30 着、午後 7 時半  
又 + 11.30 午後主 + 11.30 着、午後 7 時半  
故 + 11.30

18.

(月) Nürnberg 行費

旅費 4.80

Victoria-Hotel 17.00

Lufthansa 1.00

Hotel + 食事 + 1.30

Nürnberg - München = 15.00

Nürnberg Lebkuchen = 2.00

München 飲料 1.00

旅費 3.90

Auto 2.50

Nürnberg 行費 + 101.95

Kino = 3.40

19. (火) 晴

今日の午後は朝九時、便益社 午前八時六十分  
至十八分、口記より遅く午後二時

宣化以北の支流: 午後五時半入浴心地  
四時遅帰宅

夕食前書類整理 今日午後六時、太朝の  
読: 又整理の口記より遅く十一時半出社

午後十時遅めに入社、故高虎、手洗牛、計入  
浴心地リハセラ院正ハ甲南ニ合せ、坂本事務所  
= 安心ス 丹波上野・若元屋ハ朝鮮薦ハ二月二十六日  
急(怪一ル由可壹均+カタシタリ)

大島秀吉史の入社、事務所、太朝の報心地ル  
難解全集を完表、遅ヒハハチ(越ナ)

山村史の本の Webb 著者不明の原稿、即ち  
七八土曜=若元屋オニ高虎十二章ト、宇野史の道ノ木  
ル才乙篇オ三章オ四章ト共、之ハ左部書稿ヒ  
タハ及ナ)

Düsseldorf, Kahl氏夫妻の入社及入室

Arbeitsbuchhandlung 211号+書籍の工包送  
至ル

Amel. Reisebüro 211号九郎屋の販賣  
取扱い

19.

(火) Postträgerへ付

.50

花 1.00

Weni 2.30

Toilette-papier = 60 .60

M. P. = 42 .30

一郎通生歎カト  
及ハ革書 1.45

Buben-Jose - 10 .70

入浴 1.10

20. (水) 晴 風元々暖か = +1°

午前九時乃至午一時 五時乃至七時 Webb  
第二橋村工事 引動組合主義、諸般説 = +1°  
+1夏 +1春 +2

空氣以 13°, m.p. 二時半向仲市中之行先  
Amtliches Reisebüro 行 + Hamburg - h.y - S. 4.  
kobe 向、即將代張部、支持 + 即算 (假想)  
+ 1夏 + 1春

ソーラー Lederschasse, 未回領事館: 行 + 旅費  
支給、午後二時半向 + 最近半夏持先の  
身古頭アーヴィング + 午後二時半

午後 Hofgarten + 喫叻心五時、暖 + 1度  
午後又 M.P. 3流: 手帳 + 神 + 口記 + 読  
+ 1月 + 1時半外休

Heidelberg, March 22nd, 1917  
告、正付 + 1月 + 1度

一部へ誕生日祝カード送り又申正へ贈呈  
ノルマニ送り

(元)	M.P.	m.
電車		.15
喫叻代		.30
手帳		1.30
Reisebüro 一 未承人錢稅 #16		1.35
即算 = 42.820% 21前後共 112.81		71.30
		m.
		£ 118.-

21. (木) 晴 風温少々暖か

朝九時乃至午一時 四時乃至六時 Webb + 1夏 +  
+ 1春

空氣以 13°, m.p. 二時半四時 = + 1度

夕食以 M.P. + 1度 + 又 Büchermark 二時半 + 1度  
+ 1月 + 大朝 + 1度 + 1時半外休  
山本萬史一書 原稿全部到着、旨通知

Rede Fahne = + 10 分子有文、送付才可量

Wien, Arbehi-Buchhandlung = 云先 買入書 +  
全部、來源上身、至急送付方休

(元)	M.P.	m.
電球一灯		.15
皮膚革		1.90
Gummisedge 半		1.50
		1.00

四

月

22. (金) 晴

午前八時乃至十一時半 夕四時乃至五時 Wiffler

4) + 2 及び 3

朝十一時半、医大医事科の教授深町穂吉  
史学竹内謙二君の会、往けり知り訪ね来り  
ハナヘルヘル医事、事攻め由 H. Hildebrand、主  
医事、瓶人口法、十食食之助書若経行方法  
論文宣又午一時半前辞去ル

宣尼(汉例)、ムニ元ニ寺牛市中、ミテ Bayeret.  
Schentker & Co = 行荷物是連、手袋トナス 宝物  
ト十四時帰宅

夕辰以降口筋、大朝ノ清々日記ノ次十一時  
半外休

森川隆太郎の入出、先日中心通い Labour Year Book  
送レーベト高島宣、近江、報刊車、鐵道書の手  
ケリトテ四月三日モト車夫、カヒタケル由ツト車夫、至候  
= 里ノ

M.N.N. 近電ト掲示、Finanzkrisis in Japan?

Streisand トの付、書冊貰候、送り来ル  
大方暖かナル本日晴テラストーハー朝ケケニ  
ノ万々止ム

四

月

22.

(3) Pebeo	1.00
Rasierseife	1.00
A. J. R.	.20
M. P.	.15
電車	.15
炭薪	3.40
Han Bauer	3.50
Weni	2.50
Verbandwolle	.75
花	1.00

四

月

23. (土) 晴 曙光退キ位 位心風堂心

午前九時乃至午一時 Wolff 五更 3時心 手二箇料トシ  
 章 28.8 午后四時乃至五時半 手二箇才二章 = 約 1.5  
 五更 9.1

夕飯以東口付 Schauung 11時半動カタ火 11時半  
 完 口記 3時 + 12時正ノ付ス 夕食以降 11時半 動カタ

大島史一 Wolff 草稿送返し更に通知

Wien, Arbeiter. Blgl. 21+ 包装運送手旨通知ア

大朝社、文書是區隔、分直知送付ノ様子

四

月

24. (日) 雨 江邊

午前九時乃至午一時 午四時乃至二時半 Wolff  
 五更 3時心

宝辰以降 11時半心 黄公園一時向歎一步

夕飯以降 手稿、便士又付手稿、口記以降  
 11時半付

(支) 丹喜へ承計費	明治	50.00
M. P.		.15
切手		1.00
送渡		3.40
Kennice. Doje		.65
Kino = L		3.40

25. (月) 量 並強風

午前九時乃至午一時及五時半一七時 Wind 天夏

11月2

空食以計の諸行之總工時奉事向付 Atmosphä.

Postgalland=行半 Wien の街外書物之風電車

之停運狀全入於此工時得

今リサハ半停事之芝生又ノト年 Alista:

行半辰向テノ停電

半口到着大朝之境: 口記3次ナトシ+一時

通半外休

Riazanov 氏、其先伯林ろしや太使館へ之状、  
旨、國籍ノ氏、力添、依頼又

开口若軟夷一其、伯林行、来月中旬=1889年  
通知

支士傳運之其、ノイキ半段上首尾、喜ヒヤル  
又事之行裏書、又ス

Ruh Fahne=支季ニヨガ月十三日、送付、依頼

書付ノヨガ、Bücherwali 2月半、送ル

波蘭文治史の入付、

宇野川井夫の入付、

Steuern の入付、又注文書到着

Prof. Maxenbreder 等の Republikanischer Club、

塞内付、送ル

Wien、Arbuth. Buchhandlung の送 + 包裝送、送  
之付到着又

25.

(支) 郵便

Posttrager 11月

.65

.50

花 1.00

電車 .90

Postgalland=11月

.50

入出 1.00

4.00

タバコ .15

2.00

26. (火) 晴 恒心屋 入

午前九時乃至午一時 四時乃至六時 Webb +

夏金 1/2

宝食以 12月、恒心二時還事中 = 2月 Münchner Post 社へ行 + 午一時乃至四時還入一局方  
ノム類々 貨物計心四時前帰宅

夕辰以 伯林レハ 大使館寄手 = Rjaganov 氏  
～手紙 12月 + 日記 12月 + 1時還外又

Rote Fahne No.9) 郵便局、通心送り来ル  
東京高大、中山伊知郎史 + 入共・空清季送  
計事務改、而事生の 21日始終

Hegle 大人 Rudolf 連名 12月 Stuttgart -> 入事  
伯林大使館領事却リ入共、入四、星文化  
調至用紙封入

+野村史 + Bücherei 12月 12月還礼  
ノ装込

(土) 窓車

.15

M.P.

.15

Volksschulbibliothek  
= 1/2 窓車

3.50

Geben-Jose -> .65

Wien .2.00

M. P. -> 12月合 7.50

Zahn-klinik 2.00

切手 .20

Rote Fahne -> .33

Kampfmeister  
Sozialdemokratie 1.00

27. (水) 雨

午前八時乃至午一時 四時半乃至六時半  
七時半乃至八時 Webb + 12月 1/2

宝食以 12月、恒心一時向書手

手紙 12月 + M.P. 12月 + 日記 12月 + 1時還  
外事

伯林レハ 大使館領事理 + 12月用  
紙 12月 + 手紙 12月 + 内薄史、送りの史、用  
紙 12月 + 大使館 -> 指定方流轉又

同時、Rjaganov 氏へモテサセ、七力方流轉又  
内薄史 + 又日本マルクス文轉大成ノ件促ス

鍵鎖事 Schüssel 氏 + 入共 = + 入口報  
待ルル 舞竹共 + 12月 + 事の道先ルヘ + 各事  
士供連リ入共、主板、模様報ヒ来ル  
壇シ 开山歸上、手紙 12月 + 4月大口之  
歸回、送、狀 -> 12月、前退ルル手紙 +

(木) Kamin-Kehrer ~心付

.50

郵便

3.00

食事 Huhn A -

4.00

M. P.

.15

28. (木) 晴

午前八時乃至后一時 四時乃至云時半 Webb

九夏ノ清々

立食江 151,000 円 中: 故事 宿物ナニ端尾  
夕七時還國上宇道史元: 大朝社 来虎來  
市 Benine: 計118-連中立寄レタルナ 人口人  
種・花 3 味加 大時 芝、立食 Rathauskeller  
行十二克、辰事スルト又芝 Wein 飲ム+  
時還 分付 帰乞附計二ルル+十二等(還)  
原田昌平夫妻一女廿、立食放心又243、  
近況報入

(左) 錠車	.35
Loch-zange	7.00
M. P.	.15
及斯電燈	14.75
Lampe-Gas	.70
夕食接待費	14.00

29. (金) 晴 並暖カ二九

午前八時乃至后一時 Webb 五夏ノ清々

云一時還 + 國上奉ニ虎吐リ、室内=ツラヒガ  
立食 3 (左) 3 清々 二時半相撲一子之氣足カ大  
辛、ト Zeitungswissenschaftliches Seminar 151,000  
次、美公園、故事 Kleinheisslohesee 切四時+  
休憩 江 四時半還元、前二分付 仰林、記ルル  
再会了望、ト

午王時車回道 Königslsi. 85、日本領事館  
Schüssel 代行、呪詛帝生誕カソルクル  
奉人馬、佐土ノルト主(四) Schüssel 未事  
空、船急 Kangli 船急便、支障、人→日本人民人  
機加、深町虎 + 虎虎牛玉太尉 八矢ニ義其母  
務加、忠治 朝鮮並立、而史、全華ナリ 一他ニニ  
在滞民、氣風 — 霽加、協快ニ革革ニヤンパンナト、  
食足→更ナ六時還辟去 ツーリ 美公園、故事  
レ春色3室、八時帰宅

升才ト清々+十一時附沐

开门若次志の入状、

8月3日付迄迄一元弱

(左) 花	3.00
立食、厚朴代	7.00
Fran Bauer	3.50
故事喫茶代	4.00
M. P.	.15

四

月

2 30. (土) 曇 午前雷雨

午前八時過乃至辰一時四時半乃至七時八時半  
乃至九時過 Weiß + 夏令十九

晉食以(?)、m.c. 节中、ちの實物四時晴氣  
夕手氣以(?) + 又 M.R. + ト德; 日記過十九  
時過廿九

北京經濟科局處、劉大約史リ入共過船  
方傳力軍艦 + 送ル礼 +)

車口四、走り Drinckmann → 輸 + ト行車 + 通ル  
i.c.

(土) 五月分家費	132.00
母 - 五月分手当	30.00
四月四日 + 27 一週合計	50.00
Drinckmann - ~4.50	4.50
Dr. Jaegers' Jacke = 42 @ 9.65	19.30
" Horse - "	11.05
人造鶴 Schel	3.25
M.R. = 42	.30
New jacket	.15
A.J.失.	.20
Weni	2.50
電車	.20

五

月

1. (日) 曙雨

今朝 May-day + ト München ~ 朝 曙以(?)見ルベシ  
午前九時半車 + 向道去之 Sendlingerplatz = 宽車  
乘ソソシテス + ト + 今場所 Theresienstrasse = 33,  
ホロスカリカヒルハ雨 = 22 晴 22 晴, チマレ数 + 1 P.  
隼八十一時過エ + ト + 雷鳴リキタ、叶ハル Lemon-  
shiation = 33. + 音望 + 余已テ唱歌一曲、以故乞セ  
~十二時ナム前 + ト 不拘束警衛、巡査木ナテ数  
22.01年マ Manenplatz, Hohl Restaurant +  
"晉食以(?) Filmpalast. ト、近傍ノ見玉時  
半早先

度一タレヘ以造ナ清ノ日記過十八時半  
叶波ス

伯母、中山何知郎史、七華伯母、オクスニ  
ト近事

宇野山藏夫妻一子共、近況報ス。  
鷹津森川二史氏 → Shisan の是正、書用  
用紙3通ル

(火)

左中 M. 244.10  
+ 10%  
弘19 M. 212.00

2-1, 花=., .20  
電車 .90  
Kino 9.00

五

月

## 2. (月) 晴 並曇

午前八時迄乃至十一時 四時乃至六時半 徒歩

十一夏半満

宣食以 午口音，大朝之壳之方レ盤種工時車  
 口道之壳 Schüssel 道一云，名利ラ直ニ次  
 Karls-Platz, Photo Union - パス甲  
 車運工様，車トリ一歩ニテ四時回年

午後以 乃シヤ 大使館へ、調査用紙、認ナ又  
 ハナレガセ、手紙、認ナ十一時半叶休

内蔵史の入社、調査用紙、改書、ハ根ナト教  
 レ來ル

福田寅吉執海川，墨書き

而川執達才七四、文化封入、十包到達  
 十袋一萬量又車の特、越智史夫人一萬

(元) 手	.20
M. N. N. 五郎	.350
電車	.30
Pass甲 空氣 三枚代	.250
M. P.	.15
虫膏茎	.10
mutter 茎	.50

五 月

## 3. (火) 晴

午前八時乃至元一時 工時一四時 六時一七時  
 八時一九時 徒歩 十一夏全満

宣食以 13'11'mu 四時半壳 Karlspfay, Photo-  
 Union - ハナレガセ、車運工様、手紙ト共、  
 もた近ク、郵便局へ内蔵史社、宣食に没シ  
 ハ三時回年

ハ山井島支店、手紙、認ナハルク ハーハ M. P.  
 ハ壳、又ハ記、認ナ十一時半叶休

津元ノ春、貴候トハヤラナリ 午口音ト大朝モ晚  
 ハストーリア、楚カス

ハーハ、ハーハ止ナオリ代) = Wien ハノミオリハ  
 ハロウ之モ中止 イツマテ続ハク

内蔵史のハナレガス主義文有大、彼却ノ達  
 ハル

大朝社一萬枚、不署、甚ナキ達ニ其、甚度  
 ハ處室、处理ヲ促ハシオ

越智史一萬枚、ナシ入手=ナシ)達ニ  
 売津史、松平史の便ソリハ局、傳達ナト未見

内蔵史一萬枚、調査用紙、提行、報:又  
 ハ萬物執達ナシナセ、医事又

Franz Mücke の入社、希望新会員局中央

(元) M. P.	.15
電車	.20
切手	1.00

五 月

4. (火) 晴

午前八時乃至午一時四時乃至七時 Wall +

夏ヤル

室食以川川 一時向敵手近付、社=行神社  
注文心因毛

ノ辰以山井史、手取ノ源 + 又 M.P. 売  
口記記+一時川井

内藤丸の入革又エクス又有大通送り来ル

Silksand の書物一冊到着

寺田院の書物一冊着

(火) 箱利ニ百枚 10.00

M.P.  
大袋袋二枚  
小袋二枚  
2.50

五 月

5. (水) 晴

午前七時半乃至午一時五時乃至七時八時一八時  
半 Wall + 夏3清又

室食以吉口御船、太朝の賣：ナゼソーリ外古入  
塔注文(名利)、支那帰毛

夕太朝ア M.N.N. + 卖：口記、書+十一時前  
叶休

山井史、吉井 Wall、署日次取扱他、是  
付茶付十、皇洋カニ中心送ル

Vorwärts 五月一日ヨリテ不吉井、送付又  
太朝郵便便の入革 15枚ニ付中心来ル

(水) 箱利、Huhn + 4.00

M.P.  
大袋袋四枚  
小袋二枚  
1.55

入荷 1.10

五 月

2 6. (金) 晴

午前八時乃至元一時 広四時乃至六時半 Wall  
八夏三時又此の半額半三晉へ此後、半一時半  
宣氣以半日到着、大朝ノ便：午睡一時向莫久  
酒へ若手子

午七時 Schiffe 五半九外食、煙草、支手ラ銀山  
七時半 深町穂積東半份 + 飲食費才洋半  
道半九 乾化後十時過兩半改進一冊及所郵  
該一冊袋入

此後、十一時半出休

大島丸 - Wall厚端装豆

小村島丸に入次、之以改以特急、局報  
一時半

大朝社一七半半手荷封、外見上記+半手荷  
正事

若松内宿崩壊用中内宿成立 台鉄近江  
鉄道支拂停止 + 待報、知ル

---

(土) 午前 1.40  
M. P. .15

五 月

7. (土) 晴

午前八時半乃至元一時 四時乃至七時 Wall + 二  
夏三時又

宣氣以半日、支手二等半手半一時向シ四時  
午後以半車四件 Schanburg = 乃しや革年半  
Kino + 半九而何 + 一時半元の記入 + 一時半  
床心

内蔵史の入共、五口半心や大便箋、書類提  
去行、由通知本丸

Vorwärts の事、手洗半九進進ルハ申じ半九

---

(土)	明治の一日手荷料	50.00
	茶	1.00
	M. P.	.15
	A. J. Z.	.20
	Toilette paper =	.60
	レジ	1.50
	From Bauer ~	3.50
	Kino i L	5.10
	電車	.35

五 月

8(日) 晴

午前八時乃至元一時 四時乃至七時 七時半乃至

八時半 Wall+夏年, タル

空氣吸付半小時: ハラ 周回一周, 一時向西北  
散歩

リ手取、記入 + 手取、記入: 口記、記入 + 一時過

川床

ケーラルアーチ

五 月

9(日) 晴 放置

午前九時乃至元一時 四時乃至七時 八時乃至九時

半 Wall+夏年, タル 内書吉支 ph. 850

7時

左口ノ鼻八時半乃至九時半乃至十時半乃至十一時  
並の散歩

Wall+手記+手記+十時半未入

竹林, Musli木人+之共+十三セロウ君, 同通報ス

Rudra君+之共+近々東京中訪ニル旨報ス

内藤史、之共 おしゃ太は故へ書類持去、方附  
ナトス

支遠云山下木一本氏へ之共、ウリ正一部、此  
ノ木ト花木ト中心庭ノ

大島史乃入義厚稿到着、通報ナリ

Rojazanov氏の入状、入廻、ナリ可、ナリテナラ  
之共の心旨通報ナリ

ナガヘニ量

(土) M.P.

.15-

五  
月

10. (火) 晴

午前八時一七時二時半一六時 Wolff 付銀一  
二三四全額十六夏叶ノ足元

在 Hoffl 大本來訪

八時半以後ノ外此外の事務事務の事務  
就業

午後三時半 M.P. 送り記入便士十一時過  
川本

(支) 送別	3.40
行李收拾復	3.50
先回又	
chemische Reinigung	6.00
Kragenschorer	
chemische Reinigung	2.00
M.P.	.15
ナガサ	.30

五  
月

11. (水) 曇又晴

午前八時乃至五時半五時一七時七時半一八  
時半 Wolff 1920年收納立十六夏叶ノ足元

午後二時、飯 Negele 夫人及 Rudolf 生母母妻、  
加一 葉公園ニ至り Cafe Chinesischer Turm、入  
物叶ノ飲食、金八萬リニシテ別レタウツヘテモ

宣辰四 M.N.N. 送り M.P. 送り手代  
便士口記ノハナノ一時半外休 八時半大作業ノ  
始年次市ニ拂裏姓高薄有姓氏氏ノ失  
ニスルナニハ心計表

大島秀樹史ノ失人及手章利益金ハハハ  
直立取引ハナテ差支ナコトヨ、Wolff、制上リテ  
ニヨキマニ成ルベシハヤウ送リテハ申中心送ル

伯林 Frau Mueller の入量十三日半内、  
有無ノ向ニ哉ルセシ・色事ノ十二日半、旨固知  
井上院ニ居ノ入狀

(支) M.P.	.15
花	1.00
ナガサ草代心付共	5.00

五

三

12. (太) 晴 又大分=占ヤツ

午前八時一九一時止、四時乃至七時 Webb  
著若浮玄 + 四重、衝心之一、全部人の死の  
氣以日吹き書いた心 明日大島支遣は、其又  
心元へリテ、カートン、ケイオル送便集、山林高史  
二函、大島支一コム明日返ル等 1922年  
三月二日手ヲ、女向一部分を吸心、南東大震  
災、日本上陸、大勢の死傷者、事情、ソシ  
延々人、外か津元仕事、Webb 夫妻二号子  
スル事理、大島支遣は、大島人、之、南東大  
震災復興、最近、大島山林高史、方、安、引  
2月22日

八部主分授<sup>4</sup> + 32 于后一寸外者心外他  
川流仕事外、吉日到第，大朝之未之又不<sup>1</sup>  
是布壁上，唯清零，混亂合心

山村秀史・文部・環境・行政中心会

开上已二史一文共、同學勞動校園今～何其  
～多行足見～～上中心道～又譬如：係之報之  
而即 Labour Year Book 一冊并、改造本地耕  
地類選，主

舊律吏の入狀 近江尼行 実体の如き等  
21嘉文1年正月21日

(乙) 土 父

Synthalim  
M.P.

m.p.

3.00

355

15

五

三

12. (太) 晴 又大分=占ヤツ

午前八時一九一時止、四時乃至七時 Webb  
著若浮玄 + 四重、衝心之一、全部人の死の  
氣以日吹き書いた心 明日大島史送付、其又  
心元へリテ、カートン、コットン等便集、山林高史  
二函、大島史一函、明日返し。是 1922年  
三月二日手引、女向一部分を吸心、南東大震  
災、日本上陸後、大勢の死傷者、事情、ソシ  
延べ人、竹内が津元仕事、Webb 夫妻二号子  
スル事理、大島史送付、大島一人、之、南東大  
震災復興、最近、大島山林高史、方々、宣、弘  
2月22日

八部主分授<sup>4</sup> + 32 于后一寸外者心外他  
川流仕事外、吉日到<sup>3</sup> 焉，大朝之<sup>3</sup> 带之<sup>3</sup> ト<sup>3</sup> ト<sup>3</sup>  
冕布冠<sup>1</sup> + 唇清<sup>2</sup> 罢，混乱<sup>1</sup> 合<sup>1</sup>

山村秀史・文部・環境・行政中心会

开上已二史一文共、同學勞動校園今～何其  
～多行足見～～上中心道～又譬如：係之報之  
而即 Labour Year Book 一冊并、改造本地耕  
地類選，主

舊律吏の入狀 近江尼行 実体の如き等  
21嘉文1年正月21日

13. (全) 番號不變 牛丸羹

一、後退降雪アリ 来ロニ一一造痕有、雪下八寸  
無シ朝夕又ストーブツ焚)

ナ 級 H.W.d.S.W. 之 13 Bevölkerungswesen, 人  
ナ ト 重・社ニ文、人ノ同母・家ノ主著・社  
ナ ト

午前約林董池史，欲今→巴宜，午暨墨子  
半心內蔭史，往<sup>行</sup>故→ヤル又明朝九月<sup>九</sup>  
持<sup>持</sup>其<sup>其</sup>九月<sup>九</sup>歸<sup>心</sup>去<sup>心</sup>

宣尼役 千口筋、大朝3歳人ニ時市中ニテア  
独逸銀行→大60→)去シ Anhl. Russbino→  
約林行印算ヲ買木人又置物ナニ時半帰毛  
ノ→)去シ H.W. 3月→)去シ

夕辰以 雕鴟，午心 M.P.；寅：鳴鶯；卯夕  
十一時半外來

大島秀旅處一郵便物二回書面の送  
手本有表史の入地處、被窓ガカリにウ  
通失く)

中山何知郎史の入火の林毛、電話通知カル  
Frankfurter Zeitung ~ 亥平 Wochenblatt 三月  
四日付

(+) f60) 5.

= m. 1221.85

m.p. 15

五  
月

13.

(土) 食事	.40
ロビンソン二郎	2.40
Pibecco	1.00
'Portugal'	3.50
A. J. Z.	.20
A. J. Z. 五郎代	1.00
Rueckkursbuch	6.50
車~五月分手荷	100.00
ナムル人~人約本 二郎二郎	104.00

五  
月

14. (土) 晴 高気温

朝入時、喫 巴里、本室 Riwlin 五郎代支拂  
ノロイ + 喫煙去

ソーラー運転 Wien → 宿入ノル島書、整理ルト  
ノルム 在一時ヤナ ノル四時半ノ至天時 七時半至  
九時ヤリ 現ル

食食以(3), m.c. 二時吉人ニテカラ Schweizer  
書ナシ = カ旅行 = カル吉野ハツ 吉文發ノ四時運  
喫元

夕 内蔵史、物セルノナカルヌ主義文南大社  
酒ノ次一部ノ現ル

此ノリ~本年一月分今リ~二月分、合計、決算  
ノ又ヨリ記入ノ現ナ十一時半運出終

内蔵吉夫夫ノ入状

圓上森二郎ノ Geng 異手持、支拂ル

---

(土) 昼ノリ、旅費等ナ	50.00
書物代	100.00
ナフ	.30
吉文	1.20
Fran Misch - ロボン代	3.50
M. P.	.15
Schiffner - ロボン仕立代、車代	16.00

五

月

15. (日) 晴

午前八時より十二時迄の間、マクダネル大気之へ  
向ふ

ノルム一時迄行方、夜四時乃至七時まで書類  
トシテ、翌二日又ノルム

空氣(ヨリ)ノリテ、市中歴歩一時向晴

夕飯後 Vomwärts, R. F., Inspector +, 諸事レハヤー = 10

通2

書類、荷物トシテ又半時、十二時迄ノリ

(2) 電車

.35-

五

月

16. (月) 晴

朝七時起牀荷物、整へ 大時過半ル Dendleinam

・荷物ヲ以テ大行李トカム ノルム持ツヒテ停車場

・至る處全處、Roth支那、持持ヒテ十時文尾 Auto  
ノルム停車場、行

柳行李ノリテ預ケル、董キタメテマハクニナシ而レ停車場、  
付ケニエスコトモリ

汽車ノリ、Sommerfahrtplan ノリ、五時二十分向物トル

且ニ夏の始ニムンchen 一日往向ニニテ大久  
行ノルム = 3 m. 狹道行方(普通走行方、外レ)ルル

カムニテ十一時十五分乗車、食事ノ量ニ二箇食  
堂車ニテ Nürnberg + Halle = 停車場外

ノルム 20.38 約半時 Anhaltz Bahnhof = 番車中

ノルム Baedeker, Berlin + 今朝著ル 大朝一四二、  
達

・大荷物 Befäck beförderungsgesellschaft ノ  
・荷物ト地鐵エヌ Auto 驚起、停車場、

Schönebergerstr 25 III. l., Frau Misch + 一人赴  
下ノルム一晩ノ内ト、二室、大

夫人トテ旅次 Leipzig - Friedrich 街、  
ノルム十一時帰寓、宿泊外

小售一方案

内蔵史、方案 今朝立、旨通知

駕使史、方案 書類二份署、旨通知

小售ノ入狀 不期夏無事、支可ナリ

五

16.

大内兵法史列入狀归人社，模様報心事兒  
又擇田夫，主，十生家死乞，為中心事兒

Frankfurter Zeitung 1911-1914

(一)	(二)	Auto	2.20
{	m. 907.10]	Dieselmann	5.00
		1.00	
	車 箱		2.00
	車 手		.45
	頭, 有物代 仔 價料		19.20
	牛乳) 飲 料		6.00
	量 感		9.85
	少 食		10.00
	有物- 仔 金		1.80
	車 箱		2.00
	Auto		2.00
	Vossische Zeitung		.15

五 月

17. (火) 晴 少立，以雨量。

朝七時起牀 musli 先夫人、朝九時까지 飲  
ソーラ行幸の整理とともに退室トス

Potsdamer Platz = 11番地 - Pfeischow Bräu → 食事  
" " Hildebrandstr. 11 = Tschekoslowai 飲事  
" " Rauchstr. 27 = 12番地 事務  
等向既 = 過外用向人事, Gablonz 12番地  
" " 明日事 = 3番地 3丁目

乘它自傳動，屋上帶 = “Hallensee” 停車場，及  
立又行，夕立氣味 + 行又屋上，人 + 八，夕立  
半八 Polydambücke = “八丁達西” 止八 帶尾又  
丘四時，塔 + ”

摩ルク区ノニ、堂ノ又時起ト事ニ人  
(= M. 2.75)  
レ・ Hollendorf platz、日本使館部ニテク日本國  
ニ刺身及物語アシテ、辰ノ信庫清太史、今又  
四ノ、宣食ニ叶ハル事ナカツテハ時過古ナ更、  
Auto、堂工ニサヘ、被墨ヲ足物ナガル Alexander-  
platz - 行キ更ニ又川邊ニ Potsdamer brücke - ドラ  
ト時リテ

五

用

17

大行幸奉公元御ノ年八月之ヲヤソ整頓シ十一時  
退御候

(土) Kleideholz	五金	2.15
Zahnstocher		
Vomack, R.	子	.50
Schmei Gießkugel		
宜食		3.65
夕食		7.25
電車		2.40
荷物配達	一	1.00
心付		
草十		.50
1個付 小地図		.20

五

月

18. (水)  $\frac{1}{11}$

朝一時起牀 ロビヤ迄メナス十時過内蔵起大  
東来行方 トキエラス天朝大、トヨシタ、モニ明ロナ前半  
行方、の、十一時辞去ル

Auto で車の件 Cuxhaven へ 34 =  
Rudner 来て= Tel. Zeichen うつさ 正計、Büro へ おひ  
頃から車の事= 特急、中本本・夏珠 夫人= 駅前  
駅前ビル へ 乗り 3 年、車を 3 台も 2 人近く 保有 する 夫人  
正計 Wien = Kautsky へ おひさし= 何とか用事 + キヤ  
リナカル 考へタニ= 40 番ルートス 又全 Kil= 24  
積み替へる 事= 10 大きい ト、Landtag が開く  
車の運転手 2 人 ほどの 事= 気= 期待、車達  
3 乞= 十二時半 离去 Auto で車の件

“レバ” Auto > Hildebrand 律行，大便 故事  
務院へ行+妻，Gablonz は Tchekoslovakia  
諸行許可可數料 = + 人，納 + 手使，  
次 Wurtheim -> 妻，上之木更 - u =>  
Halleches Thor = 女，Lindenstr. 31 Dietz 高法，  
= 冊書冊 > 完 < 故手心 + 云時印

云峰市 开口夫人来人丁店，及七峰 云  
421) Wein restaurant - 行于 露堂 酒室 中西食  
772 1997-7-2 Schottenhammer Cafe

五

四

18.

original + 儿 等：中 = café > 実：夫人、一分 + 一等半  
1等高 + 二等 11H 休

今朝内蔵志の宣教行進、八木先生等  
才川、吉川、中江、吉葉、平野の報文。

中山仰知郎史一之革 朱行之報 乙

(七)

<u>Anto</u>	5.50
喜 順 行 古 附加手續費	20.00
喜 Brown	8.50
10本 喜喜書 + 收	1.00
電 車	.40
計 \$	.30
7 個 报價費	17.00
喜 啟 H.	4.00
Fürth, Bevölkerungs- problem in Deutschland	4.00
Jahrbuch der deutschen Sozial Demokratie	5.00

五

月

19. (木) 晴

車の記述 + 1-3

十時 内確史半分先に夫人八木克山史  
事 Tschekoslovakia領事故一行十旅行、查證  
：（十重、平四夫人）→同行者是此日行川上之、  
宿の類い（了）

中山史 Konjunkturforschung 売攻、由竹社へ送  
計局アリ、便宣方依頼サル（三文、中行）精ナム  
吉主シハ計ノヘシ矣（一）

内藤忠へ 日暮まろくす文部省 厚生省にオホ又帰國  
トトト送る

八木中山二處の十二時過半時去サル 事は乞内蔵志  
トレヒテ一時半過半時去サル 事は乞内蔵志  
味噌汁を食ス

元二時内薄更十分一車トニ人心ノ開口夫人ニ至  
至一三時半車ニ呼心ノモハナリ夫人母室ニハ既行マル  
草江、清行天ニ呼三時又金環(四才)、クミコヨーハセヨリ、  
端付櫻子玉時還持吉帰

宿之時遇 Rudra 去事主酒達至一時向是二  
十七時還 Weinstaurant 吃午餐 徒行、花加味加  
十一時 分袂歸去

Landtagsabgeordneter Meyer ist der Sohn eines Kaufmanns  
und einer Kantinsky - 妻子の父は、貿易商で、母は、  
Kantinsky, Vermehrung が子・大日本語学校の  
父の姓をもつて、Wien, "ヨハネス・ムンヘン -

五

四

19.

～立<sup>シテ</sup>リテ金土、氣ニニシテ逆ハルヘ十音動ム

(六) 事務旅行費	8.10
支一	7.00
全食	8.40
ロナウド	1.00
物一	
電車	.80
計	.20
り食招待費	27.50

五

三

20. (金) 晴

朝の記事は、テル+ト+十一時半の件云ふ。先づ unten  
den Linden, ちこち大使館内、領事部、交付一書類。  
併玩變更、即ちオキ

12 = Potsdamer Bahnhof, Reisebüro: 27 + 2, Gablonz  
即<sup>行</sup> <sup>2等</sup> <sup>普通</sup> <sup>2</sup> 罢木 +  
m. 13

Wertheim → 美物 + 世四時，食堂 → 食飯，  
請吃

食汉ナム故步 年々自働車 = テ Kaiserpfalz - 三ツノハ  
歩ヒテ四時ナム Wilnsdorf, Hanau-shi. 34  
マクダラ 氏元 = 内藤東洋

曰夫人善之甚矣。子之相如也，如氏善之。今是事竟  
事竟以医者为人，立一人以人医之。

六時、此内蔵丸→薄暮→辞去 Potsdamer Platz =  
→近 Puschkin Bräu → 夕食

十時前帰省内陸丸上 Shizuan)書物買入  
レハ送心会、又向表、今後、航行、二十ナシ均該  
十一時辞去ル向エテ、川達

有次去一月份，跟通知又担心内藤君的状况  
“明” Kiel - 去晃，跟停一停

(去) 穿 束	1.40
宣 食	4.50
夕 食	10.10
Schrift: ärmel	1.00

五月

21. (土) “青

朝日記、源人十歳十時半、更衣病重上台しすと  
山さんへ書道一行、主人、今、車仰、技術、心  
が伝、改善

Wertheim = 王室 = 宮廷 = 至り益々

「動物園」又或「動物園」  
Zoologischer Garten

完→革ト人←→少底3音心久ル→音→人  
音3

手紙と便り + 又 箱、用意、手紙の返事と便り + 1-  
い + 一時川本

Rudolf Kuhn Rohrpost → 五輪 善三とや林道  
+ Otto Meyer は日本文化の中心人物

(七) Didrich		2.20
Marx-Brain		
" Kurzbuch		1.00
新文		.60
電車		1.40
空氣		5.00
動物園入场券一人		3.00
" 内々 Office Ausstellung		1.00
" 豪華船		3.40
車一月券		80.00

五 甲

22 (10) 雨之文二

朝五時半起立荷物、桂一七時車内仕古事 Auto  
旅社、支 Görlicher Bahnhof 行、支 hablong  
Franz Straus 行、支 一時半笑、次  
支 今、支 Auto → Lehrter Bahnhof = 行、支 20  
等会

9.05 瑪車中→ Baedeker, Deutschland, Kiel + Hamburg  
又改進五月早, 德國 食事・食堂→ 這次  
九月十八 Hamburg Hbf = 市中→ カレセ二  
兩個人→ 並列四個 + 一上九 停車場, 待候の喫茶  
・ 10月24 Hamburg 4.42 Kiel 市中→ 荷物  
持去セシメ Hotel Continental = 指定四等, No. 62  
普通, 部屋 + レンジカーペット青白カーペット式 + 人, 墓  
暫休; 房, 七月標準, 立チルソ印レドニテ

Legierungslasse, Bewerthaus: 行き丁度オーバーは一摸  
ナムリ 外見の屋久節とナムリ=ヨリ Restaurant  
・食事の室=ヨリハハ八時、喫ナリハ時半ナリマタニ  
ヨリカハナリ遷至二十二年ナムリ

廿九歲二十時作

伯林：三十一世一三三

又 Rudra 史一之主 爭是 > 什么

(八)

(±) Auto =<sub>12</sub>) 5.80  
 [±] Berlin - Kiel  
 uhr Hamburg =<sub>12</sub> 33.00  
 ± 13 =<sub>12</sub> 2.00

五

月

22.

(2) 竹子	.35
吸管	.70
Kiel 正羽	1.50
鸟食	3.35
鱼食	5.75

五

月

23. (月) 曼谷

朝七時起立→朝記入室→朝食

九時、要去商店→Gewerkschaftshaus 取 S.P.D. 大会場→行

主4. Auskunftsstelle → Otto Muer 氏→同氣丸  
ナリ→天、同氣、日本→名刺竹子販賣會→中華  
飯店→入場

丁度有火車票→高松高島、佐江久一丸、氣丸  
售→總

大行司、秘密 Tschecoslovakia = "Allegi"  
秘密アリ

Wahl, Allgemeiner Bericht des Parteivorstandes

第一時 金ハニシナ前 勤工合→立食止  
本總 有火車票借り主ハ Führer des Parteivorstands  
總

第二時 金再び会場へ行、室内洋人紹介  
主ハ Führer > 指定会場

三時 会場入 Ludvig! Agitation, Organisation  
及 Kasse! Vorstandsbereich

ハコトナレル会場後方中日光(ヤウ)三時  
主ハ

山田(螺山史辰)  
ノリカヘ江寺、元口(主大)馬(大)四八  
ノリカヘ江寺、Kranz niedersetzung an den  
Gräbern der Opfer der Republik (n=2), eq 3)



五

月

25. (水) 不文時・少雨  
朝八時過ぎ病院八時半入場十二時、既に23-停車又車内午後遠足会到着、23時八時八  
六時半到達・Löwenbräu Restaurant → 宴食・11時半二時 Fleethörn 25, Volkshochschuleheim  
市立市立 Hausmichi 廉内 → Vortragssaal +小講堂よりは大いに人で賑わう計りの事だ  
次 kil 大学へ行け Hausmichi 講堂 + 小講堂内 Aula 大講堂 教授室 + 次既に事務室  
事務室 我が一時一部先講義用録音

规则、上記 Deutlichkeit hoch! と云々

大学、九時四時半過ぎ Institut für Welt-  
wirtschaft und Seewirtschaft 行き今、名刺通り2. 11時半 Harnes 氏 故郷会 → 大学  
計画の由から先生 Doctor 代りに室内で此の所行計画にてナーナーにて中口手傳  
室九時半建物の正面河岸高橋静かに心地  
良く、講堂や練習室でWirtschafts. Archiv 入り其の係り、販賣室  
内にてカートの資料、整理室へ入り

更に前ドア、室内 Klub あり

午後二時半 Prof. Fleck にて会見禮、達成度  
外の文書を希望され主に計画の詳細り、Bibliothek 入り検索、室内へ戻り  
終了

五

月

26. 六時半、便 Institut, 27. 電車 → 市中心部  
11時半から 12時半 13時半から 大時半、便  
ケルバーハウス 14時半 15時半 16時半

(去) 入場券	.30
手 手	.60
電 車	.15
宴 食	3.00
etc. etc.	.50
16時半	4.10
Volkshochschuleheim	1.00
Kiel 大学	2.00
書 手	

五 月

26. (木) 晴

朝荷物を整へキテ、また之に荷を九時半に一  
九時半に荷を入へ

+ 一時 二十一時 - 五八 Hilferding ' Die Aufgaben  
der Sozialdemokratie in der Republik , 1919

之、次十又對贊成，二三商討，並議過，才令之實行。

Otto Meyer オットー・マイヤー 立派な紳士で、世界  
はナリナリと云ふ

十二時半過會場到處停車場、地下、地鐵口等，  
Beamtin bewegung, 附近有個人在人行道 Falkenberg  
區之便利商店、銀行、書面、食品店等。

から Kiel ￥ 1.40 , 急行 -> 3 等 食堂 ->  
1 等 食事場 : 改造 + トヤ Baedeker + > 德:

3.50 Hamburg Hauptbahnhof - 站 鐵路  
荷物持り也、西区、Reichshof - 括弧 2-  
木の花 + ハ -> 四階、418 手室 - 入ル 室  
ハハハ flüssiges Wasser - 沒付壁ハ

向日葵「キルヒ」の名で市中3歩に Kaiser Wilhelm

St.56 Carl Heymann Verlag 三才圖會收錄於此 International  
Arbeits-Hilfe 事務手冊 明治五年 1872年 電車  
停車場付近、停車

運動 Schauburg 入 Hara-Han + 時 + 時  
時 + 時 付

五 月

Kiel の十世一七五〇

(主) 入 <sup>主客</sup> 事	.30
電 車	.15
45 3	.15
Kiel - Continental Hotel 室 5.50, 朝食 2.00	32.40
+ 7.1% Postage	1.00
Kiel - Hamburg - Berlin 兌 2.7 = 4.7	33.00
Kiel + 7.1%, 荷物持參, 貨物	2.00
室 1.5	4.35
Hamburg 電 車	1.00
+ 7.1% + 1.5%	.30
電 車	.15
送 1.5% 入 <sup>主客</sup> 事	2.15
收 箱 惠	.40

五 月

## 27. ベルトランヌ

前荷物、整一キル、勘定、清心荷物停車

第一特急又は在来之火時ナシ前モルタガテ

支 11-1 Besenbindes Hof 56, Gewerkschaft ~ 27  
外而 21-1 トヨシタケル Konsumverein, 郵賣組合  
(先手者へへへへへへへへへへへへ)

-2- 電車 -> Kaiser Wilhelmstr. 56' Arbeitshilfe  
-入力書込>電子

正行、泛 KP書誌入」 Kommunisti Internationale  
1次号、四入」

俾斯麥記念碑 Bismarck Denkmal ~ 上り階段  
電車~市中~停) Hamburg-Amerika Line 会社  
~立壽~郵便局前也

8月11日 - Mönchenberg Str. 7, deutsche Busan  
gesellschaft 本公司 Ito Yosaburo 伊藤与  
食行川, 洋書, 遊記, 接待, + 分手 -> 本  
停車場附近 - 至八保山有歷史一行, 站心外  
- 1/2 Geschäftshaus 前 -> 車内に分室

食室=7室层：改造3层计1779.99m<sup>2</sup>

4.43 Leholz Bahnhof =  $\frac{3}{4}$  Std + 4 Std Auto 7 Std  
7 Mwchi:  $\frac{3}{4} \text{ Std} + \frac{1}{2} \text{ Std } 1$

六時十九日奉人便空手、（ハナツ）辰巳  
壇開支藏在中山伊知郎史、（ハシマツ）吉又、  
又位至清左衛門、（ハシマツ）吉又

五

入時事、喫煙も事実で云々 Sablonz、或ひ

Hamby ハムブリ + ハム - ハムズ

(八)

(土) 韩屋	Hamburg. Reichshof	7.80
朝食		2.80
電車		.30
ナナメ		.10
停車場、荷物持き、 ナナメ 立方		1.50
竹林 → 立場		1.00
立場 ナナメ		.20
Auto		2.00
立食		6.70
竹林 → 立場、以 ナナメ		.40
夕食		1.00
電車		.10

[ 胃炎病案 M. 389.20 ]

五  
月

28. (土) 晴

夫婦、草履一組、朝八時還起牀 妻“Kadewe”  
一行+全，在電行車3號+整理+時半去電  
院，散步二十二時，吃飯一  
午元一時妻向伴 Wurthim 四階食堂=至堂  
食 飲一時ナムの食=モモ物々  
來台有動車利用 Luna park=至一過一過，  
山地又 Rodelbahn → 一時+一時半帰宅  
前→ Frau夫人(熟)理髮 Spargel mit  
Schinken = 7月2日 11時入場  
改造、燒+時半出来  
开口恭親王=入場夫人+今氣+豪華感  
謝、意→達一

---

(土) marcusson夫人=人	2.80
妻→手すり加	5.00
[Frau mister= 似似松	20.00
乗合自動	1.20
ナフ	.30
食 食	4.40
Luna park 入場料=人	1.60
“ ” Rodelbahn	.80
“ ” 燃油	3.50

五  
月

29. (日) 晴 但心寒

朝十時妻向伴去電 Kais.-Wilhelm Museum  
=入”鑑賞

次 Schloss Monbijou' 远+一+7200

Nationalgallerie=入”一過

午一時過+ Potsdam Platz=12月 Potsch. Bräu →  
宝屋又

更：乗合自動車→ zoologischer Garten 行+來  
往→ Potsdam 9時 kl. Glienicker =至

Glienicker Brücke=過 Potsdam 中央電車 9時 甲+  
Park von Sanssouci 远+7200

午九時 Grosse Fontaine, 游泳池 12月 Palast  
Sanssouci = 入”室内外=入”in, 室→欲又

三時半 Neues Palais 12月 12月 Station Wildpark  
=出和歌詞= 燃油

6.33, 夫車→ Potsdamer Bahnhof = 晚 11時 七時半  
“ ” Hofbräu = 12月 大時半帰宿向=→  
ナフ休又

---

(土) imuseum, Gallerie=	.45
食 食	6.95
ナフ	5.40
Wildpark-Berlin =22=L	1.00
修業書	2.00
地獄樂	5.05

五 月

30. (月) 天文子立 雨過

＝ Rudner 史の電信アリル カルヒ 今朝の史へ電信  
午前、市内 Mayschott 今ルガト行  
午前、左尾 日記の便タム 事ハマク、ソニ氏尾へ吸  
气、ツツ行

事十二時半、喫煙室一ヘルカ、ソニ夫人、幼子トノ  
リ、芝生、室内ス～明早 Theodor Liebknecht 氏ト  
根ナタ屋、併双故是ル立ト近ハテシトナ草集ス  
ルル

元一時妻の体女尾 Wertheim 行 + 金食ス  
食後、内蔵、ナシ置物、妻ハ位至清夫史元ト  
口夫人行 + 喫煙ス～ツツ

金ハ二時半 Behrenstrasse、独立銀行行 +  
タ40、云々四時喫煙 金食ス

夕六時半車上芝、Wertheim → 7度～喫煙  
事ハ向テハ欲刺、ナトキス 金ハ日記の便ナト  
一時川床

(入)

(出) 金食

5.10

宿用費 40 = m. 816.60

革ナ

.70

エハカナ

.40

竹ナ

.30

花

1.00

夕底

3.95

五 月

31. (火) 晴 暑心「夏暑」時ルタ立アリ

朝九時車の体女尾史 Steinbart 行 + 主人  
エヒー事ハ接待ニ全 Kapital Volksausgabe ハタ  
ナト、往文ナリ行ナ方ト低車費

事ハ Rudner 史行 + 喫煙タリ Th. Ziehen、某氏  
有無ナト行ナス又カルクソニ夫人行 (喫煙車、  
行ナリ) 10夫人独創～水呑、夕欲刺ナタ行ナス  
接待故リヘテ接待行ナル由故主人 Ziehen 夫人  
在ル、都合エアラ殊之通、明朝ナ立ト向夫人事ハ  
ナルナリ) カルハ勿使 全ハ喫煙ス十二時、便ナ  
喫煙スナリ一時、タカルクソニ夫人車の体東シ  
類ナ事、金喫スナリ、接待行ナル由ナル失セ、不可  
ナル～ナリ行ナル夫人、此常識ニ根矢夏ニ心且  
向夫人 Rudner 史電信 Ziehen 夫人、其周ニ  
Wien 市在、赴ナルスカヌ夫、妻、送カス

内蔵史ハ一時、喫煙行ナルナリ夫人  
行ナ内蔵史車の体 Wertheim 行 + 金食ス  
食後車、開口夫人行ナリ、夫人の道行扶金  
ナシ向内蔵史ナ故手向史ナリ

再ニ Wertheim 入、芝、Reisebüro = 事、喫煙  
切等ナ置ニ又西 Postamt = ト Frau Roth 夫人  
六月ナホ家貨ナトナリ五十五西克ナリモナ  
セ、局並書ナリ通氣ス

ソーフルムセナリトナリトナリ立半ナ依テナカニシ内  
店内、Juwelen 等、入り道、金鏡ナ等入ス (1899

五

月

31.

江戸使用心事ハ金鏡ハ邊口ナレテモハ十用ニベハ  
732. 不瓦鏡鏡(ミタスオケルガ)

カリテ六時邊錦章体鏡ハ丸行ニ事ハ井口夫人行  
マリヨンノ裏ハ本錦ハ一向運動ハ行コトナリ

夫人ハ一立場是全ナムニ走集会→ Kaiser-Alle  
'Bebe-Palast "Atrium" - 2丁 + 夫人ト英会

鏡前 Bamberger Hofbräu → 7层ハ六時十分入場  
運動着 variuk (G), 着行足歩 + 一時吧) 夫人:

分一場景 + 二時半休

小便一立場

福田信之史夫妻ハ計連名方某

カジヤ大使鏡鏡事部ハ内蔵史連名ハ入用

行可ハタル旨ト丈, 行可ハ二ヶ月向有効ハ旨等ハ入

用生前 Vise → 車ニツハニ通向有効ハ旨函知了

有記達已史ハ入差

(支) 郵便

3.00

郵便

.30

電車

1.80

電気

8.70

喫煙

1.20

夕食

5.50

運動着 @2.50

8.50

修業書

.20

五

月

31.

(支) minchen-Berlin	34.20
[Fran Rock - 旅費ナムシ 太刀替手]	150.00]
太刀替手	.61
金鏡 + 四 Fran Rock = 7/15 - 7/1 = 30日間 - 30	138.00
夫人 特別心付	3.00
旅費	1.76
Fran Rock - = 10日間後 旅費完結心付	132.60
	25.55

## 1. (木) 晴 晚: 21+

午前 在宅 日記の便り 24

午後 一時 妻の伴 Wurthum = 行 + 宴食, ノード  
遅口某邊へ電話アリ 今朝 手電話アリ 二時 徒歩アリ  
Brünnwald, Hubertusallee 27 2層又至以遅口  
Minden - 午後 車屋上宿(屋アル書店)アリテ、以  
明朝十時 内藤史子(妻)アリ 全て立派ナム  
話ノオト譯去 四時、暖帶気

四時 内藤史子訪 緒ハ行ヒタ。明朝上記書生訪例外  
内藤史子シヤ行ハルルル行ナト  
+ 生意 利用心意支ナリト。三人一人の車輛 十月主  
近、暖朝、行針、瓦八斗  
すとら、ナ人ノ書法アリ申古、高貴資料等=宣傳  
ハラ、點綴ナリ、而此、郵便物、書留レスルト、  
Signal demokrat 等=Verbale "買入ル、行針" 但  
ハレ"セイ"スルコト=掛合ナリ、行動組合士、報告  
類、文物調査、上撰也、21、+生注文カード(所  
在地ハラ、即ち暖道(カーブ)、書店の面寄ヒト  
モ、近道物ト)、ナタナヌニト  
カツナ時ナヘ前内藤史子家 Hofbräu = 行 + 宴食

就寝 一時 分被帰宅 サイナ日本  
妻、コルク、ソーフ、ビニル、抱か観戻、行ナ

(2) 乗合自動	.80
ナナ	.20
立食	4.80
夕食	8.75

## 2. (木) 晴

朝口記の便メ 一時 東の伴之ミ Thesgarten =

ローラー Rosengarten = 立ツバジタ妻ニ  
立 Wurthum = 行 + 宴食ナリ 宴食、暖ヒナム一時  
帰宅

久心持ヒタ 宿在ナル Vorwands鏡又 Struisand、  
注文書、ナホナム

午後 四時 申立 Struisand 行 + 主人、西会内  
藤史子未リ

主人、西北遠送、モノ從前書留ルキヤルカ将来ニ  
高福ニシケマウ語ス

此元、注文リストヲ傳リ文ルコトス

Signal demokrat > Verbale ド・クニ・ハキヒテ置ケル  
事、上ハ行之ルルコトス

カツナ時、暖門行譯ニ内藤史子近所、Café、暖  
ヒ同史、立替金、支給、又今朝の東 Hanausalle  
"ヨリ一株果、實ナ百萬克位、書物、買入ル"コト  
、レ明日ナ、瓦ナシナカト、報文  
午時半過ナ向丸ト分被帰宅

妻、午後行ロ去ルナ候乞う行向ニテ行帰宅  
モ、ナ行 Hofbräu = 行ナリ候ニ入時田尾  
ロビ、速ナトニテ一時ナ休

(2) 乗合自動	.40
ナナ	.30

六

月

2.

(支) 食堂	4.90
食	5.90
喫物	3.70
Tischlampe	11.75
Beine -	1.45
"Hello" ハロー	3.25
Hornsticke -	1.20
Sockenhälter	2.25
内蔵史 <small>（立替）</small> ろしや行先書手数料 = 人 <small>1.5</small>	19.20
内蔵史 <small>（立替）</small> Frankel 第二書類代	162.00
上級書類代	12.00

六

月

3. (金) 晴

午前在家久に就く。Kapitel 7 读む

又 Grünberg' Archiv 一巻、暇、通ス

午後一時半到着 Wurtheim 食堂へ行キ食事  
一寸置物の又 Leipzig'schasse' Stube 時計込の銀時  
計、燐石又、遺物から銀時計 = 十五可束使に至ル  
又正東ドウニ正三毛ナカツノ燐石、銀時計、實木ハシナリ  
+

午後時帰る 手荷物 + トク

午七時退室ト芝=立替 4.30円 Marcusson  
氏元々八時退行、九時、ヒロ= Karl Leibnicht、又車  
小 Theodore (ヒロ士) と Fuld (医師寄) 由連トヒ  
リ日本へ行キトル人) 来ル内蔵史、支エリ辰  
1駄走、短カツ、達笑ス 十二時、吃煙タニ帰る  
向エトナリ休

ろしや大使館領事局へ立替、今月末支完、積  
ル旨通知 又 Riazanov 氏一立替、財產、表、卫門  
本、旨通知

原田昌平史夫東京領事局内蔵史夫東一立替

(支) 銀時計 58.00

Schuhärmel -> 1.00

食

4.70

王令勧電車

1.20

手

.30

便所使用費

.10

童子

1.30



六  
四

5. (10) 量以情但心ノ立アリ

= 朝日記念文庫 + Grinberg Archiv  $\pi = \frac{1}{4} = \frac{\pi}{4}$  久留美  
 $\frac{1}{4} \times 1 \times 1$

午後一時去處 Pachon Bräu = 7 室 気心ノーリ來  
会ト電車ト到着心此，Schillerpark = 7 Rot. Front.  
Kämpfer，大氣，星以久ルタナリ 北帝中丸：立候ヲ描  
ケル亦多々 一ノクニ畫入場又著實，整衛中丸ニシテ  
重：二時ヨリ三時ヨリ寫内：壁達ル R. F. K.，深窓ナリ  
始ニ此ル：正午後少豆車ル ピ、ヒヨ鶴ル今午加心  
氣ト雨ト霧故ルハ晴れ

正時 氣場へ去る U: 到用心 Hollendorfplatz  
= 玄門の外人会、銀行、証券業者、喫茶店、居酒屋等  
八時 大学 Königgrätzerstr. Phoenix-Palast ~運動場  
丁時 本場氣場へ归る

(2) 空氣	3.75-
空氣	4.40
Ombone u.	.60
R.F.K. $\lambda = \frac{1}{2} \cdot 2 - 7$	.50
15% 水份	.95
$\lambda = \frac{1}{2} \cdot 2 - 2 \cdot \frac{1}{2} \cdot 7$	.60
15% 水份	.50
45% 水份	.20

六月

6.(月) 晴。止寒。

大气、水、土壤等环境因素

午正一時有次史長口吏增江史等：到點九時  
土室喬雄史米行就後二時，吸支、方元薛亮：三  
牛氣鴨：辰心十八，五度心

子傳勸而戒之，八木史一答，曰處吸以健脾，寒+急+傷+朝，積+火+毒+泄+一年之+楚又  
而立等，吸分枝得氣

少于前、川流于海、北入渤海、以达于海  
一時川流

(七) 宣氣

350

47

六月

7. (大) 墓碑文

午前 Brünberg Archiv 第五、六、七見通又  
 十一時立会 Bayreutherschi. 27、八木史訪不在于轉  
 7 Wurkheim 行き置物等の食堂にて昼食二時帰宅  
 妻の物送り来し手紙、読み  
 午後三時、Dr. Marquesson 史訪人へ接見一時  
 同室咖啡店にて別れ  
 午後三時、坂内藤史來訪スライナート書店、午後四時  
 Prayer - ハルト、Heilige Familie 一枚、ヨハネトーテ  
 相撲の史跡朝天館の九月十日又一女、前、倫敦之  
 物、便、ヨルゲン、意味は、在大時計、大廟前面、  
 Restaurant Kurfürst - 7月食 今秋帰国入院ス  
 午前摺返、大朝市焼、十一時過叶休  
 妻の大朝市焼行、可成ナト摺返し来ル  
 十度川入川、中、早夏アリ嘆シ  
 聖田夫妻 宇野夫妻入り、一同事レアリ  
 鷹津史の入川、高田史の御室の腰毛板八色モアリ  
 大田歴史の入川  
 同人社の入川、草厚稿著御制進行中アリ  
 大朝社事連係の入川封道方改色セリバリ  
 伯林 Berlin 高会の入川、大抵期半セリ  
 小野川史のあざんぐらふ、幸子の朝法矢等4代  
 二史のハヌル、朱墨筆ハヌル、ト送り来ル  
 四上守道史森城一史 - Genève 先ソノハチ  
 Silesian の注文書、一部作ケ未ル

六月

7.

(大) 宿食

Undergrund	2.50
"Portugal"	.20
Krautte	3.50
45才	3.90
2P 手	.40
夕食	1.50
Silesian 便一回付	8.60
	.50

六

月

## 8.(木) 曼亞兩

朝七時過起牀 日記上手放→退

Grinberg Archiv 第八号 費通入

午一時去處 Wertheim 行+食食心之置物

十二時歸

大朝+手洗

夕六時半，饭八木丸來訪+以微笑 手洗

Geisberg schaue，東洋鏡=行+夕食又約林一下刺

身+手洗味旨 Ober' KPD +手洗面約六時半，

吃六三八木丸ト手洗，再会の心事用事手洗

遠處+自分手内薛丸中之レクト既又手洗

散手，以得是大朝一二枚，手洗+作業也八+十

一時過

喜一其華

十時五分上連氣→之火，10/11月中旬歸朝

，你定十八日高知入

(木) 手洗

.45

食

2.50

大手袋+4枚

.90

Grinberg 食車

.40

手洗

14.60

六

月

## 9.(木) 曼亞兩

朝七時過起牀 日記退

Archiv 第九，十号，月夕通入

午一時去處 Wertheim 食室：+食食，又散手，心

二時歸

大朝+手洗

夕六時半，饭六三東洋鏡=行+一杯10/11月

危+手洗+散手+手洗+手洗+一時過

(木) 手洗

.45

食

2.50

散手

3.40

U.手洗

.60

手洗

10.00

六

日

10. (金) 晴 晴，幸天氣一復心始ム但心尚ニ冷ニ  
朝ノ記メテ

Bruniby Archiv ト一，+二月ノ通之二月ノ迄ハ  
ルニ一月ニ Jaffes Archiv 1926 前半ノ見ル  
前半時還士使領事務所、白鳥敏夫史ヲ訪ル  
而後計局一ノ内事務所ノ行方告ルノハ太使  
長國史ノ会ニ挂物、尋去

Wurtheim一行ト食事ノ計及付近ノ小賣等  
ト二時帰宅

Mareusen 氏ノ明ノ便急上行ニテノ居ヘ行ハ  
(電報) 午后四時電送ノ差支、局ノ22時八八  
午后大朝ナレ流、五時 Struisant 一行内  
薛史ト会合而、重複高遠却、ナ計算、21+ト  
往々

Philippe Famili 未收、探心方紙類  
社会主义人同類、同人七高、金換ニ  
七時内訳、尋心内薛史、分一日本人民空手部ニ  
ノ居心大時帰宅

大朝ナレ、十一時半川休

(左)	半 日	.30
	半 食	2.50
Taschen-Löscher	2.00	
.. Encyclopädie	2.50	
ワガン掛木五本	1.80	
集会自動	.20	
午 食	5.00	

六

日

11. (土) 曇以雨  
朝ノ記メテ

Jaffes Archiv 1926 徒歩ニ 1927 最近四月児行、  
ルニ一月ノ見ル。Deutsches Stat. Zentralblatt 1926 年  
1927 最近、ルニ行取ノ通之  
午後一時半 Wurtheim ト食事ノ場所 Vomark  
及 Rote Fahne 9度ル

午後五時半瓦斯 Potsdamer Strasse、徒歩ニ行  
吸評判、Hauptmann、Weber 見ル近来精一丸  
心健活動ナリ。更、

八時近ノ市場 Hofbräuhaus ト食事散歩レ  
ノ場所外休十一時帰ル

大使館の銀行状到着

河江良男史の書状及大朝事の郵送來ル

(右)	半 食	2.50
	半 休	.50
	運動	1.00
	夕 食	5.50
	u.	.20

六月

12. (日) 雨以歸

八時半起一書一記ナテ喫茶薦制、四  
時半晴ニテ記入事ナカニ

Bücherwahn 1926 年 5 月 1 日

午後一時立食川向、Restaurant Grosser Kurfürst  
→ 宣食ニテ立食散歩之偶ナ Schellingplatz

Virchow、既に住居ノアリルル家トニ、足立又

二時半晴完大朝市 Welt am Abend 一章讀  
午大時半立食故市宣ト向ニテ立食大時半  
完

11時半 Bücherwahn 3 月 1 日 + 一時過川向  
事ナテ立食又十時一立食  
入退店立食今井嘉吉史一立食

---

(土) 宣食 4.25  
夕食 4.75

六月

13. (月) 墓 依等ニシニ

朝四時起、速ナメ 大時ヨリ一時ニテ Bücherwahn  
1926 年 5 月 2 日 1927 年 5 月 1 日 五時半晴  
立食

午後一時立食 Wilhelm = 立食 宣食 = 立食半晴  
四時半晴立食

11時 + Welt des S. 一章

夕星八木先生訪入ル 午後立食ノ巴里一時半  
晴 +

七時 Restaurant Grosser Kurfürst → 午后 故市  
入時半晴

Welt des Sg. 一章

四時起速ナメ + 一時川向

事ナメ + 川向 Marcussen 一連八半晴而ニテ  
既退物草ナメ計入 手一時半在中  
木元張太郎史野口紳士史一立食

---

(土) + 立食	.50
宣食	2.50
夕食	4.05
手	.45
手	.60
Pebes	.80
Korallen "珊瑚"	1.00

14. (大) 晴 暖か

朝 Welt des Socialismus (读) + 10 口, 手引書 +  
 + 1 時 内蔵大臣史東ル 貨物, 20 日 今日起の付  
 11 上午, カト+ト送又 同史之商一既= 諸先生タルコトサム  
 31 + 1 時半 本支 11 月 11 日

Lindenstr. 3, Hintergebäude, S.P.D. Archiv  
 楠田森木二史, 関係アーチivist Jonny Heinrichsen  
 史記切一待遇サル使の入室, 11 月 11 日, 定要,  
 節リルルハ喜心翌一即寄贈又 まくひ書翰ナ  
 書ナト手ル  
 明日以降時本へ + 11 月 11 日 + 1 時半, 喜び  
 歩ニテ 独逸銀行 = 行キ £ 100 11 月, 返行,

Rechner frän 11 月

2 時 退キ Preuss. Staatsbibliothek = 行キ Karten-  
 ausgabe 2 時 20 分 全要 +, 内蔵大臣史書  
 ハカレ 四時 退帰完

Vorwerk + 上読 + カ楚文時半 New Winfield  
 , 蔡老 = 行キ, 木史川此日托送荷物, 連運支拂  
 ト依託カトルルハ勘文書本署, 由ウニ 20 日 - 本  
 11 月 11 日午後 11 月 11 日又土屋喬雄史一會  
 徒美大時退帰完

入浴以本日署, 大朝ニ牧ナ流; + 1 時 退

川波

Riazanov 史の入状 丁度来月初の旅行に子  
 在送機半八二四の付ル → 本日午后ハ故ル

14.

堺江邑一史の入状 Kiel = ラ荷運, 平度一革  
 送り越セ  
 東ニ之革十包署, 旨通知ス

(入)

独逸銀行 11 月 22	(出) 45	.60
£ 100:	立辰	4.80
	夕食	4.15
	車会ル	.60
	Berellschaft	1.50

六月

15. (水) 丙 以 為

朝日記述 + 11月 + 手刊書 = 室久湖 + + +  
午前十一時 過 増井支藏 史方館 + 手稿行 = + + +  
相撲加 24人一人 = 行カーダル 増久賀時 制用カーダル  
室支 + + 旨送又  
午後一時 過 1つ 史ト打連 + キム Werthum + + 食  
二時 + + Preuss. Staatsbibliothek = + + Kartenangebot  
= + Pass + + 特許 = 許可 + 得一週向 + Karte + 番号  
+ + Zeitkunstfotogallerie = 入口次 + Lesezaal = + +  
Schmolles Jahrbuch 1910 + 1911 + + + + + +  
一定の四等文書  
+ 増井史、筋 + + 等 + 大手講堂 = Sombail +  
政治主史講義 + 一時向停轉又 Zubör =  
万人会 + 外国人割合 + キヤウ観 = Physioerat  
江口、幸徳、計全ノ面向外 + カナ +  
丘主時講堂、古川 + 増井史 + 一時講堂  
手 + 売 + 七時文書向 + (列) Restaurant + + +  
食 + 故手講堂 + 本セハ + + + + + +

(支) 施工费	103.67	105.00
立食		2.70
高唐铁 一回合入高唐		.50
立户		.70
立气		.40
立食		3.70

六月

16.(太)晴 軌, 東陽光上人

朝日書記の復大書類整理又 Hesketh, Arbuthnott  
Frage 37の答に掛ける

十一時內薛史主訪均携→ Litzow-life 6 -

Riicks. Statistisches Amt 7月 1日 President Wagenmann  
：而今又大体故，很令其表示于社会之会议中  
17月1日十二时正约二时正，即行，即行。Bibliothek，  
主任 Dr. Cernth 云：今，一般状貌等一并内，事由  
之

十二時半退席心 Wurtheim - 三十分気、清之  
散歩 - + から Staatsbibliothek - 至心 内蔵史上  
分科会・圖書室 - 行 + Schmolles Jahrbuch 1912,  
1913年 = 1908.1909の文 Webb 批評、批評又足らず  
五時去處

U. ~> Kreuzberg = 街 + 航空港 Tempelhof, Luft-  
Hafen = 空港 入場料 > 空港 入場料 駐車料 > 喫煙  
Fliese, 古事記の物語 > 叫び人 條道・新井

七時 " " 何 = > 7 点 00 分 不滿 Theater in der  
Lützowstraße - " " " die kleine Sünden " -  
Operettenschnark 7 点 00 分 + 一時 25 分 11 月 3  
有此處之入場 墓江丸一吉美

(共) 45	35
空食	4.50
Lunch	.40
Tempelhof 入場料	.50
7 食	6.50
Theater	4.30

17. (金) 晴

朝日記、便り + 手文

十時四十分、坂本家 + 二時 終計尚 = Wagemann

五時三十分 (五時四十分 + 二十分 + 一時十五分 + 二十分 = 105分)

最近、試験外 *Lengnike* = 材料 + 実験 之掛、Jacobs

氏の見本 + 手文

次 = 两 + 国体 + 保つ + 付 + 一時半 + 試験又方協会

録上 *Stat. Jahrbuch* + 支拂 + 手文

此ノ = 有段中山 = 本 + 便宜 + 上 + 一時半 + 依頼 +

葉表 + 得

六心、就業表又手文 + 堪 + 量又

八時 *Dr. Jacobs*、室 + 行 + 同五時 *Lengnike* =  
宣文ハ法律 及既成事、其後物(以下二冊)、前四冊  
二十合計*Dr. Cunth*、室 + 行 + 型等 = 方協会録 + 室 + 事體  
+ 又 10月の身 + 型一部 + 喫煙 + 喫煙 + 律 + 行 +*Schmoller Jahrbuch*、室 + 遂 + 1901年合 + 喫煙 + 室 +同室 + 行 + 该 *Jahrbuch*中、Welt著者、同 *Schmoller*、室 + 文 + 喫煙

其向著者係 + 他人室 + 行 + 片 + 室 + 事體

文篇書次 = 二注竟 + 与一置

内見室 + 本 + 管又 + 足道 + 既成事 + 二時半 + 坂

向 + 碑又 + 步 + 事例、Restaurant + 室 + 室 +

停氣 + 遊

午後五時半過 *Striesen* = 行 + 内壁支拂合

17.

*Engpach* 4時45

四時 = Hegel 全集其他全 + 1 - Hegel 全集 + 之 + 之

次 = 大字 + 4時半 = 月 + 通 = 大字 = 大字 + 4時半直假 +

付ノ + 以達文又 + 4時半 + 八時半章去

薛亮 + 行 + 夕食 + 又八木丸荷物運賃立替及  
手料料 + 99.80 + 支拂 + 十時半 + 内壁支拂  
被 + 離高 + 一時半沐

十一節抄文、考華

(土) 4才	.30
早食	.20
Koralle 六月分	1.00
立食	4.55
夕食	14.65
八木丸、立替 薛亮 + 支拂	99.80

六

月

## 18. (土) 畫 且 雨

朝日起，遇人 + 雨 + 十時半，至 波茨坦 Potsdamstr.

Sack 書店 → 教科書販賣處 + u = Hohescher Thor

Ditz 書店 → Kampf 地圖刊行社總店

販賣

SPD Archiv → Heinrichsen 支・特約

"Sozialdemokrat"，次号，Archiv → 1891年～

"Neue Zeit"，社 + Welt，此刊 + 買入

同上：次号，是更換，並假，於此方為 Archiv

計藏書 → 漢文心得一冊，兩冊，依賴之

占天一時辭去

Wertheim → 宜居心小賣物

Staatsbibliothek → Schmoller's Jahrbuch

1894年，中 -> S. Schmoller's Welt, History of

Trade Unionism

大四時，晚又欲大字表，Reiss 書店 →

Enquête 資物一冊，建議送付方 + 依賴之一

其他 + 欲乞，氣到火氣，アノ所～ Catalog，送付方

未山一便兼購之

九時五時歸宿 Vorwärts + R. J. 外院之七

時半之定例 (12月) Restaurant → 食市中 + 故

事二十時退宿向 + 外院

遇日破壞心到吾心一處，供奉 Frau Muster

予大心有口未上心

六

月

## 18.

(土) Bildergalerie  
即 手

1.20

手 手

1.50

繪畫書

.50

Hosentägige

.60

W. 生食

2.50

豆 食

1.00

牛 食

2.50

Kampf

4.75

正4月新法語

2.95

Kautsky  
Ethik etc.

3.00

Zevy  
Weltmarkt etc.

4.00

Orgyj, Statistik etc.

1.65-

Internat. Gen. Work  
1526.

8.00

Calmes, Stat.

4.50

Deutsche Wirtschafts-

10.15-

Brande =  
World Economic  
Conference

1.05-

Friede  
new Wirtschafts

1.50

六

月

## 19.(月) 曼 並 雨

今日、八時半起未嘗出、以用向、電文書類等整理し又郵便、認文記入起々

午後一時過去電向。例、Restaurant => 飯食；  
ムツルスキー、周上守造史訪又元ハヤ Benive  
ルノードルフナ在名刺、残ヒテ辞心四時帰是  
Vorwärts と清；又郵便カード整理及  
夕七時過去アリ、此ノタタキ飯食、以八時半帰矣

Mars-Engels Archiv 中、Mars-Engels Institute  
ムツル報告、清；+一時半休

小使へ支拂

三浦義道佐竹健造川口寛二矢作宗藏  
山岸寛次郎、皆史へ云葉

(去)	飯食	4.00
夕	食	5.20

六

月

## 20.(月) 曼 並 雨

朝八起、認文トドク

午前十時半、至内蔵史支行相持へ、書尾 Linden  
diane 7、ろじや大使館：十一時行、Ryazanov 以  
行チルニ=吉澤近助上足へ車木曜入、金曜來  
行ト、21日名利ト耗シオキ  
次、以方、Konsular-Abteilung Pass 等行、待ツカ  
等余言起人叫朝十時半=24日、市壁入スヘ  
ト、21日

午後一時過 Wilhelm 展室、至八幡井支行  
近行七飯食、以二支、一分

全八一十得乞、Auto 2配、Kloppstock 25.5.  
Briss = Rudne 夫子行又 Ziehen 夫人在 + 25.5  
明日自動車 picnic、招待廿、之にヨリナリトモハ  
早速 人ノ乞葉 呆葉、馳走、ナリ五時過  
辞去 Rydzan bahnhof 附近、郵便局へ、孰知  
渠送 例、Restaurant => 7度；七時帰矣

夕八時入、車入手、大朝ア Vorwärts P.7.  
外使：十一時半休

妻ノ入葉

巴里八木高次史ノ入葉

Rudne-Ziehen 夫妻ノ入叶

小生～"Koralli" = 田 宇野史～ Bischauahi  
一冊 齊木史 又宇野史～ 同社二冊先遣送

六

月

20.

(2.) 料理	.95
車合	1.00
ナフ	.40
Auto	2.00
空気	4.75
4食	4.70

六

月

## 21. (火) 晴

朝四時起大時半支電石ノハヤ大傳鼓行、内蔵史ト甚合、問アリ、visa 時ム  
十一時迄、同鼓行、市ハルト利用、Kurfürstendstr.  
137、Poland 鐘声鼓行、中止、退室アリ  
内蔵史ト Grunewald、書法、行、都合アリ、行アリ  
去ル、空ハ尚早ル、Fragebogen リクルート手帳、  
至ル、待テ手数料、支持テ手帳、行アリ、  
十二時過アリ

ツーリング Wertheim - 空ハ宣氣、+ 買物アリ  
午前一時半、頃内氣ナシ

二時 = + 分、頃西ニ支電 Auto → Rudner 夫  
事務所行、二時過、内史、操縦アリ Auto 駕  
リ先アリ議会議長室を Loeben 氏、Frau  
Kaufsky 氏、次 Charlottenburg、次 Ledebur  
夫車アリ、二時半、人向東花園ヒラ Waneel  
アリ Potsdam - 空ル迄、天候アリ、晴快アリ  
Beismalhöhe、墨色好す處 = 空ル、喫煙後笑  
Frauen Grüthen、妻・連名、喫煙書アリ  
七時過 = > 2分、夫人、空ル、Rudner 夫、行  
アリ、夫車アリ、Frau Kaufsky = 1分後  
Potsdam Platz、Cafe Joseph、喫茶ニ十時  
帰る

七時 Frau Kaufsky、夫、近著 Materialistische  
Geschichtsauffassung 印刷アリ、アリ、中九太

六月

壽，エイ・ヤウ・ナウ

考略，大朝之統計一等邊外計

小説の十八

以薩克松史之入狀。方衝率兵，二十人殺之。

卷之二

# 「人口社会政策と「東邦人口問題」――一部

卷一七

有澤達己史一之狀、今週土理半代ニ時、  
地氣の動搖气候變遷、各山峰江土屋國考、布  
史系、而在仰付十三人、舟橋山田二史ニ通知方々  
計ハリヒト申セキ

(去) 早食	1.00
45.5	.55
昼食	2.50
内蔵史、吉田代 95 支	100.00
45.袋 = +2.45	1.10
Auto	1.80
喫茶	2.10
乃山や 大株会員 Vise @ 12	24.00
Palace 駐車場 visacar	1.60

六月

22(水) 晴 火

朝日記，復，又高書一回入整理，+3

午正十一時過內藤走來了。口占曰。

1. Rothschild 売社 > 1811 年單子手，別 = 大 13

二、十九 越後レバ 電話二二二八八五ルーソー金星六二

本題 ニチニ著スル心欠テ要入、有無ヲニ太セヒトニ

事2

内陸史上旅行計畫 打定之回文 八月二十七日備  
啟完 備函下 7 號 8-21-2 德國人一  
時半 Wertheim -> 宜賓

ソーリー Französische Shansse<sup>II</sup>, Number = 行, 故  
農耕技術ヤーナン氏, 遠ナスコラの記事筋是時  
音ナ, 今頃, 売人内蔵史, 切符ナ流轉ナ士ナ  
ナム近々) 3

「史・方法」等 SP.D. Archiv 37 +  
Hannover 22

Syrialdemokrat 次号五号分本紙大，主要收入有五  
十ページ掛かれて中草稿化されて手書きにて五十ページ  
の本文 又の史可共，Documenti d. Syrialenmus  
等。Aus dem literarischen Nachlass 四冊目，1902版  
の五三十九頁 及 Archiv 重複目，二冊目三十九頁，  
= 7 著文(2)ル263、24代便>海>本<sup>ク</sup>一命<sup>ク</sup>方依  
親<sup>ク</sup>

아니 누군가 때, 빙 봄

Vorwärts + 前進，Büchermarkt = 书籍 + 购买

22.

夕六時過去室 台人食・373  
 依重清夫史・373, 373-3 銀鏡方依頼に來過  
 火曜ト火ム 地工場(ライ-地方)、遠寒欲況上  
 向東ト方法十時過帰室 手探姜史人、立候  
 27桂村近ノ帰朝セルル、走死ト  
 帰きニテ那江鏡、志山ル、氣付再ヒ337-38ト  
 +四、十一時過帰室 古ル・川井、正美、失革  
 有澤史ノ入狀、一地日英國の帰仰由

(2) 45	.40
U.	.40
生 気	4.75
夕 食	6.50
内蔵モ-373 Rothschild社買入古道具	7.20
内蔵モ-373 導道便 244	861.00
紙手袋物代 156?	1.45
Hinweisen an Sociedad de 373-374 50.00	
Documentos 2 Lektorische Nachles Mars. Romano 2	150.00
以下書類他等	10.00
	2.00

23.(木)晴

朝 四時半起火 高寒・夏文化整理ヲルニ午前中、  
 費ナス  
 午後一時過去室 Wurtheim-27食事等レーハ  
 ル-27 Bildungshof-至 Volkshilfe:西-27  
 壇ノ久建物併ニ主文堂、Liebknecht-Haus、中、  
 ハ書店、入 K. Inseln. 次号、Die Internationale  
 第十号乃至第五号、1926年1927年最速号、  
 Illustrirte Geschichte der russischen Revolution 地  
 史著、第一回、古依頼シ  
 27-28 Inselbrücke-27-28、岩杜ル新  
 本出版社、明ル  
 27-28 Hohenzollern Platz-27-28 車-Auto  
 27飛行 Grünwald、Fontainebleau、Off.  
 Seligbacher 27-28、地ニルジル全集、27  
 27時、坂帰室

ナ慈 Vornah-373、又喜一、子成 深人  
 八時近、吉良 Grosser Kurfürst-27食事入時  
 27時

27時半注文書、整理ヲル R. T. 27食事+一  
 時過外休

西上守造史、土曜未完373  
 東出狀: 373-27行、以大城来月+27日、  
 佐助院入-27-27 墓开支藏史未民、第八母、計  
 27日寄高方元計入-27-27 亭大野中英平送付

六

14

23

三六七

喜一家發文他忙，而圖竟送付

(2.)	皇食	2.50
夕	食	5.15
午	才	.30
喜一连十	七月台承宣	132.00
	七月分母子手	30.00
	本地手	138.00
皇高斯税		1.35
U.		.80
Auto		2.60
工一小时	Note Work - 紙	1.80
高高		144.90

六

八

24. (金) 墓 丘 丙

朝の記憶 + 又 Strassand へ用意する

午前十時過八木高次吏事行巴里即數口前

來之，其人曰：『吾子莞爾以嘆而止，亦可謂知矣。』

之處之 W-性，爲實之十二時之前後主客。

富也寺 - + 1

元一時の東洋別動社、現ニシテ Deutsche Bank

~行 + 而 = + 石 3 之而”又 m. 200 g. 3 22 ÷ 9.3 n-711

· 丙子 ·

銀行支票 - Staatsbibliothek = 三一八室存

書情、畫、題、覽室、入”。*Sesemphel*，十一及

第二段 7 呼吸器へ、おもむろに軽けた木

乞請

„—“ Potsdamer Bahnhof „2“ Amtliche

Risehino - 立内謹史 - 二人, Moskan - 行一等書  
= 牛 - 牛丸 - 三心 - 二 + フリ笑, 每台書吏一人  
由 + 人 - 止 + 人, 七月一日, 每台書一 + 人 + トテ書山  
怪形 - 二石 - 二ル + 丸 - 千以四時, 吸得氣子

六憲，以五等選之矣。Stricand 行，內蔭  
史卜舊矣。

今年四月一日起，計集了支持又勸告又“籌畫”，  
這之又一項項工作

研究計一，往文書冊，往文

先週又オーバー33.4マハ、馬鹿野郎の再検に大体

全部里入ル・コトニ一割引ナシカシルコトス

六

七

24.

二等邊四六七言

日本，Pschorr bräu、大久屋庵、呑心つ、内藤史  
一吉の入手、森山史ヨリ、可成、販賣へるに因史  
重=明朝四月平 + 三月 + 七月 + 生 + 江 + 墓 + 有 + 一  
旨、行之

動達以十時還向史十分被步七十一等第主  
士午外殊不

KPD書法系 - Hinrichson キルヒン  
南洋書院

森严的男叟的入吐，对于运动神经发达的  
巨蝎来说是不利的。

Marcuson 史の入道の聲午後第一回

(x)

$$120 = \frac{m}{2450}$$

[兩替  
 $m.200.9_0 = \text{Rough 93}$ ]

(支) 45.3	.20
車票	.60
書物初回 人行	.50
書報 電入端子	.50
書替	.50
New-York Bank 手心付	1.00
7 食	7.35
Staricand ~ 支拂	589.85

六

七

25. (土) 金

朝の記述を想メトニイ十時文宣電車  $\Rightarrow$  Grunewald  
Fontaine 街八番  $\Rightarrow$  Prof. Eltzbacher (學又其講中ト)  
不在夫人  $\Rightarrow$  旅行中ト、不在下駄人  $\Rightarrow$  名刺、  
便り又妻ト夫  $\Rightarrow$  手札ハリ爾夏爾尚ト云  $\Rightarrow$  球一冊、  
紙二寸半書去

集会の Wertheim: カッピング - 入浴食  
午前一時半、今 Preuss. Staatsbibliothek - 入  
Sucsmilch カッピング 二冊を借、其の間是室  
の Durchblättern: 書物、構造更迭等、Notiz  
の四時過ぎまで 三枚、一枚は脚元計

，壳：+ 十 2  
Ryazanov 五时电话山口到吾田晚食会的又  
午以二时，饭有贝丽哥 墓江舟精用上  
内莲，六点来今在江边，母室在七，以连震九  
土室上四二点八他：是午四来八点  
就往二时，23 2 八时，饭 Grose Kurfurst  
午辰八点二更，带气川先十佳笑十二时半，饭革  
去九

例句：Marcusen 云一燭呈，故而二燭持以燭  
「一燭」

有以史~達特烏 Wagemann 史~依賴~歐爾烏  
達~維希，死刑，壁~才) 又 Siemelch 批

六月

25.

・完覽、勘ナオ、更四、高木氏人、現今ナト  
較計)

田上史ヨリモスコトキル、コトハ前) 又寄、長谷川  
万次郎史ヨリ中哉ヨリルの處創作、ナシニナ  
火曜ノテス会社工場観覽、ナシ有山園等  
ニ史口行スルズ

諸君歸去、以テヤニナス+一時半過ハ  
事ヨリ入業

佐原清夫史ヨリ入狀、火曜ノテス觀覽差  
支ナシ旨申ニ故ル

Marcusson 史夫事一之華明、招待一氣ハ  
一時半過事

四番夷ヨリ口述記録、其産主義十次翁、贈ナル

(支)	45.6	.20
山食		.80
望星		.65
立食		2.70
招待費		34.85

六月

26.(10) 番

朝日起、忍、高島、同ル整理ナス

午後二時迄大室 Hollenrupfplatz、Ochsenbräu =  
立食、海ビレ Le = Heidelberg Platz、ナシ、古ニ  
Marcusson 史夫行、内藤史、支ニ四人、生、肥支  
= ナリ 駅後 五時半被削、是、先ナリ立事ナ兩人、  
謝ナリトナリ本牧通、高瓦、駅去

Hünberg Platz、ナリ東河軒、入、午後又偶人  
ナリ倫敦、諸テル本向後史ルイニ、今、山  
哥竟次郎史、遠銀ナリテ、遭遇ナリハク近ニ  
八時半被削、口述、ナシ 故事、大時帰宅

Jaffa Archiv & Grünbergs Archiv +一時半  
blättern = 久南太、班) +一時半過事  
事ヨリ生文書大紀念号送ナム

(支)	立食	3.60
夕食		6.45
山食		.80

六月

27. (月) 晴 且雨

午前八時半，至高カト，郵便局（支拂）  
午後一時半，饭食 Wiesbaden 行立食  
宿泊 次： Poldamer Bahnhof， Reichsbahn “至”  
七時半 往復切符 + 食事代金（支拂）  
ノーツ 手書き Ditz 書店 “至” 高橋入荷方  
依頼

Rote Fahne 社 “至” 七月以來の往復切符  
送、依頼。七月乃至十二月分付代金支拂又  
1924 1925 今分金残、持へん件候依頼  
午後、及七時半喫食

入浴八時半，饭食上岸道史事務所山内へ  
手紙持去ル。高橋家去史事務所、湯氣、世話  
依頼又 車往來一時半，饭食高橋家向エヌ川本  
車の入浴、事一之差、十日一之差

(支) 立食	2.60
夕食	4.10
午食	.30
レ	.40
Ditz 書店空入書代	41.75
Rote Fahne 合計	
七月乃至十二月分	27.00
泊林立食 + 往復切	
二等二人	5.5.40
宿泊二人	14.21
	322.00
	515.40
	143.40

六月

28. (火) 晴 且雨

朝九時過去先 U => Neu-Westend “至” Auto  
=> Siemensstadt，Siemens 会社，Verwaltungsbüro  
=> 根岸氏 姓 人面今時 + 十時 + 時半温 +  
有波雨等二丸子。四号支那人室医室土来川  
日本マハト + エニ + リヒト，独一人，室内、>  
電気機工作場 Kinderheim 始次第 + 足 Ausstellungssaum  
=> 製作局，说明 + 手

午後一時二十分食堂、室内一丸子丸の立食，  
馳走 + 八

更、Blinder，依頼工事等、足

四時，饭食 Büro = 1号 室内人一分ル 根岸氏外  
七中の今 + 五時半 - 五時，起立請支

電車 = 7节、得ル二丸一分一五時半，饭食  
二時半 Wiesbaden 行 + 午食 + 故事二十八  
時半停完

日起り退 + Urwaiks + R. 于一日過二十一  
時温水沐

依頼丸の電気 Cottbus 附近，工場設置  
便，風呂 + オルムス也八

有澤東一 Suermilch 一役高半，件依  
頼又

内藤東一之差 七月一日午前十時二十三行車  
修理 + 東氣 ル 一マラ中心道八

電車 ル Ryazanov 五 ル 特別大

28.

(支) 火	30
電車 2.5	.60
夕食	3.20
Toilette paper = 乾	1.00
Portugese'	3.80
= "	.64
Rote Fahne 1924 及 1925 分	68.85
大封包代	2.65
心付	1.00

29. (水) 晴 曜カリ +

午前 10 時 30 分 変入書 整理 + ドス

Wulf 律文 奉立

午前 11 時、後内藤史斗訪 12 時 マルクス文庫本  
 清書裏書上りタリトテ之手元カレ、明後朝十時  
 マテ = 旅館 3 館一束 3 レタ + キラ 2 月 2 本等向計り、  
 没辞去 +

午後 1 時 過去 Wurthum 食堂 = 至 1 立食  
 1 ハイ君要ラタセル 寺島史一 Illu、高木勤務一送  
 + 掛ケル 1 日清心テ 食事心 + カジ一時向計り 2 月 2

Wurthum 2 ハニ二時四十分、後 Tanonienstr. 1<sup>III</sup>  
 独立社事務所 = 信原清夫史 3 分、不在  
 箱利 + 独心才 + 謝意 + 法別、有恩メオ

2 時 = Brilonplatz, Liebknechthaus 内、書院 +  
 = 2 書冊新送、木 + "Die Internationale" 第六、七、  
 八年分、瓦鑄、万ヲ依頼ス

書心テ Klapotki. 5 = Rudow 史 3 分、夫妻共、不在  
 简字高、仁 = 人字高 3 未夏 10 + 旦高大紀復号二冊  
 行程一部 + 独心才 瓦又 盒心先般同史一贈  
 人 = Kaulsky 史一部 + 10 史贈 + 10 + 百分一、万ト  
 並 = Ledebur 史一部 + 10 史贈 + 10 + 10 史  
 贈 + タクル = 由ル

最次 = 午后五時、後 Stresemann ~ 至 18 分  
 Riazanov 史未行中 + 物物ス 向エハヨリ  
 今朝 電話以半訪 + 木 + 1 章譲ニオキタ人明

29.

2月13日

Steinwand 氏～所及自用，往文書，莞々，明々十二時書物荷物，文瓦，以使ナガレルハ事便又八木前、ラモ送方依頼ス

九月二十日，復ニテ書物取扱ハトム人一人入室，以“日本瓦”差去，ト

守野東不動荷物付是今着，手紙至テ後心兩回方，依頼ス

所～，書物一割(1)ニハ大至リ空入ルヨリト大至ト時ニ高メ付，紙ナシ又内紙ハ五分(1)ルヒ郵便負担セカト申セカ余ニテ手一矢(1)一割ヒニ高メ付，第ハニ高立，處置，瓦ル方立ニカラト法又付立ニ一矢(1)余，處置，往ニコトス

是計送尚ニ最速ニテ費用元カト荷リノ留メテシテナラ得ス

一般的注意トニテ安ニ最格ニスル，文書ニ送ニ付，内紙＝ Serviettenring = 1 円一太内史ニ贈ルヒル，一ナ内紙付＝ 重珠一円ニ贈ルヒ又内紙ニ望一郎ニ寄贈ス

又此内史の他、物ナシ其後ニ又一一ルヒ Vakland ナ子社法主ニ御方依頼ニ付，魅方，ナナ十馬克其贈ル

ナナ七時過 Steinwand 氏ニ被別ニ譯去 Hofbräu，夕食ニ Vakland -> 喫茶ニ入時，喫帰完

29.

書冊，盤根，太段道，トム人一人送，手，足引，作ルル十一時過外休

レーナ工場根岸良和史・丸井，考ス  
佐原清夫史，入火 Colobus，坊主工場社，組合  
状，封入

内蔵吏川實桂， Steinwand > Rajahm (Ex-PD) 合  
“明朝向道スヘヤハ内蔵ルルロハルルハル

(土) 家 具

卓	1.20
宝 食	2.60
夕 食	5.40
喫茶	2.60
Littichd-hans 書込，使ハ付	1.00
man, Reisgrindung モモ	7.10
Steinwand ナ仕度二名～@10	20.00

30. (木) 晴 暑

朝八時半立会約二件、九時ろしや大使館。

Ryaganov 氏の訪問、内蔵史と立会、待つ日本等の心

日本主導の主義文部大臣は Marx-Engels-Archiv  
主導、去載、希望の如き、著書、異傳等をナシタ  
后、希望達する。九時立会、厚福。Moskan 一ノ田氏代理、仁義、誠心、トロハル  
主導、向以川虎作製造依頼、ルネス  
日本主導の主義研究、片山、宝心論文起草、  
依頼の際朝、上相談、應じる所力及  
不均等。S.P.D. Archiv の Marx & Engels、手稿十二通始  
(Druck 2-4回作成)、送り) 日本又來國、人  
事、政治、思想、社会、政治、明治、手稿  
公表の場合は決心の如く、迷惑掛ける事ナシ  
の際朝、上心掛ける所心、不均等。軍民の如く希望の如く、研究所、組織  
の活動、付作物、新規の如く、人口設計  
、ろしや實業、モラカリキヨコ、勞働者教育  
、財政、新規の如く、ナニカ、早速研究所の  
代理、仁義、立会、送り、上心、且

30.

オオニス署、上、立会八時半、時局、立候、士ヤ、  
柴電ヤル 又オオニスナム、外ろしや四境、電信  
文(着時間ナシ)、便士車へリ、公使ト心集  
四輪、車、御心、高書故、ナニ注意ハ  
事可、未回、被、まほくす又大外洋船公心走  
マリト後ヤルナニ会議時全十時半、復辞去、内蔵史ト合意  
一時遅帰宅十二時、坂 Streisand の使、若者主  
人公、ナニ、立候、人、口辛延、一箱送、上  
郵便送、ト巴別、24人、人送、一切渡スナニ一時遅 Wurtheim 行、立食、寄マス  
ツーリ二時半、坂 S.P.D. Archiv、行、今朝出  
程心ナリ、写真板、Hinrichsen 著、持去、一  
人、代金錢、100 m. 支拂フ  
Archiv、署名の英文型の贈呈  
Hinrichsen 著の Vorrede der deutlichen Ideologie、  
立道段落、正筋上位セラミック、上ナニ、次  
の史、被別心ナガテDitz 営業の丁度古時、Kiel 大氣記事ニモ要  
求、ツーリ Warschau Brücke、ナニ歩心、Kefermeyr  
15 - Syndikalist 営業の握ニタ、公使足立江  
崎、ト Brothman、ツーリ Preiss 営業の第二回房

六月

30.

傳統計會議講事錄>購

Mittel d. 12. Prague 言流，實力，歷史

Cook -> 乃人室內，要求

在五時半，暖燈亮又

定二月二十二日，待心日起，退十

手稿>退十行李>確十十二時半休

井口春秋史夫人～不利：被別，詳記退十書又

增开支藏史～～中人～人，乞利用至支十半

退山

中山伊知郎史～ Wagemann ~ 細今心持心旨退之

喜一月廿二日，暖燈亮，承之>記又

Hugenthaler 丹一言更生口說，加一丁了退之

美術總領事說乞付～富田康吉史紀女狀理

上守道史～世經賴汗山 合過知又

寧津史～ Strelzand 請便混通，日本>退之

舊江是一史～乃人心人情在二週南往，豫

定，旨十代心ヤル

李士院～就法う地範案道方中止 ウーリ

合申心達ハ

森下小野川守定二史～ Buchenwald 二月分大内史～

Welt der Significans > 退之，書記本日，可一時記之

(文) 東北

1.20

竹子

.20

Strelzand (内連史)

10.00

六月

30.

(文) 市子部税

3.05

帳算書

.20

Verline Illustrisch

.20

重曹

.25

Socialdemokrat

100.00

Vorrede der deutischen

6.00

Idiologie 242 H.

S.P.D. 大公“議事”二冊

5.20

花園洋行

1.40

議事錄

6.00

乃人室內

七

月

## 1. (金) 晴 暖

朝五時半起牀 荷物を整理しすこへ革カバン  
二個ト手提カバンレザーバッグトトニ 小荷物二つ

Mücke夫人=席向左アダルトス

十時、頃内蔵東来ル Mücke夫人、吸う

一ヶ月半、假离後=シテ Auto=駆リ Schlesischer Bahnhof=至り 手荷物、一時預ケトニ  
電車= Spittelmarkt=カナ内蔵東ト方徒歩  
車、タクシ=用意サルコト

午前 W=↑ Potsdamer Platz=タバコの Auto

Ruhiger 行き日本大使館=被別し半時間  
ト旅券辞去時=十二時十五分

更=Auto=駆リ大使館=行け鳥取支店 Genf  
旅行中リカ旅券保証、法士支店、名刺  
此に持持付

Wurthim=スティッキ食入

午後二時半、頃 Staatsbibliothek=入り日記

次々又 Web翻譯、序文草稿、書シトニ  
時ノ間又

五時図書館カナ六時半前 Schlesischer  
Bahnhof=至り手荷物を支度 Perron=入り

6.35 Charlottenburg=渠の車着 内蔵東

Bahnhof zoologische Garten=車廻(走)ル内蔵

ト=等量=全ト等量公車=入り映画、先ドリ

トルト人室ナリ

七

月

## 1.

6.52 Schlesischer Bahnhof=七時内蔵東ト芝  
食堂=入り夕食>済ス

九時半、頃海辺入り

10.12 独ニ四境 Stettin=着

11.02 Stettin=着

11.20 Poland=四境 Bentschen=着車内ニ  
簡単=現金換金アリ

0.35 Bentschen=着映画、入り時計一時  
向過ム

四境過ケル毎=Pass、換金ヤ切符、換金  
トトモ大夏ル

(支)	Fran mücke~	m.
	半日仕事	105.70
	夫人料	10.00
	小喫一回付	2.00
	Auto	7.20
	手荷物預け料 整理料 5.50	1.10
	毒喫=1回	4.00
	U 半日勤	.80
	食	3.50
	夕食	10.70
	ナフ	.30

七月

2. (土) 曇

朝八時半過起牀ス

9.00 Warsaw 着  
9.55 " 完

車中改造ト焼ソシ幕ス

午後 7.30 Poland, 国境 Stolpce 着  
8.30 同叶完

9.10 リヤ国境 Negoreloji 着  
手荷物、下心預金換金アリ 中口最重トリツキ  
書籍、封シテ生、併ニ革仕ナシ清々換金行、ナム  
跡アリ持先、雇主青ノ換金ニテテ元ス掛見  
不釣レタメアリ雇主青トニハール能支持、ホシナル  
迄明ヒラ宣カル雇主代先ニ向支持  
カリテ雇主車、入ル四人行、計、三人二人独  
二人一人、二人+1

10.30 Negoreloji 完向エナリ雇主、入リルス

(入)

朝在中:	
M. 619.50	
R. 93.00 = M. 200.90	

(出) 雇主代 @2.

R.  
4.00

朝食

2.50

昼食

8.50

七月

3. (日) 晴

朝八時過庫台、出、朝食蓋食 食堂へ向  
ルリヤ室内、焼トトシ幕ス

Minsk, Smolensk +1-11夜未過十午前  
2.15 Moscow - 着 Rjazanov 司、電報、ヨリ  
Institut 即モ W. Prechner 著 小舟二人、其一役  
元、自動車トシテ、即日未明

同處、言、代・Revolutionplatz、火事  
Hotel de Moscow - 投宿 全人二等、一室部  
カナル亭室 小舟室ト浴室付キ、ニテ放火、内蔵  
火、2階、室ト火

向エナリ Prechner カレガル 金庫ト火事  
房、而ル五時起火 キラ一層室トナ屋シ以  
市中トナセ散失ト帰宅。入浴シテ十時、火災  
ニナス

七

月

4. (月) 晴雨

朝八時、寝起後 Diner 独り食事解説(車内) = ドイツ語  
解説(車内) + 来り物の如き室 → 食事  
大時半、寝内蔵吏の侍 + お馬車の廻り其  
中 Mars-Lengelschasse, Mars-Lengels Institut  
訪問又研究の室凡て建物の下場所  
Rechner が手本の書類の代理、6.  
Göbel 氏の面会又 Raganov 氏の手紙の複数  
全東西のものと研究の祝辞を主に傳うるしや  
人の設計資料を知り得て、方便な教育状況  
知り入らざる者へ  
日下署中体調中止の所見は未だ少く平安のため  
有様他、行方不明不連絡、時刻 + トモテ未だ得  
り便立 + お、おもろい  
英文型 = 例、半夏 + 春  
まほす文書大、示し高書半夏 + 例、明細文  
又 + 例、達人  
帝大計事務所地圖 = 例 = 寄宿舎  
八時直4: Prechee 氏の主な室内者にて所  
内、足手 - 主事の如き Cabinet 式 = 大室、  
實作書、筆 + 主任助手は筆 + 仕事 + 事務 +  
先 + Philosophie Cabinet + 主任代理 - Neborni 主  
任 + 例の下施行中一、室内 = 通見  
次 = 経済 Cabinet + 主任 Rubin + 室内 = 例  
ノーバル Museum = 入り口下室見中、仙臺而華年、Aus-

七

月

4.

stellung、通一見一観 = 例、主任の先駆者と  
諸 - 著名 + 所感、木 + 例 文書資料、外 = Karika-  
tur + 例 場合の如き感心の如き故、与え記入  
才

最後 = Französische Cabinet + 通見

のう午後二時、寝 10時 + 事務 Sorge 氏、  
室内 = Information Büro、行 + 文主任、人 + 気  
運 教育方面、祝辭の如き打合せ 緒考 Sorge 氏  
十分後 馬車、廻り見 = 例 + 例時 = 四時、寝  
大台映像 + 例 + 午睡 大時、寝 室 = お蔵吏  
ト + 食、瓦ル

夕 内蔵吏、作成するの事 + 例 + 事務  
文書大独り至稿、書寫 = 例 = 例時、至り以  
て + 例 通見

(次) 朝食

	R.
昼食 = 例	1.20
+ 例	4.50
ナ - 例	1.00
馬車二回 R2	3.00
R1	
電車一人	.16
書 冊	1.50
電車二人	.16

5. (火) 曼雨汉晴

午前六時半 キルヘラモテヘ十時 Institut - 内蔵  
ト向道行

Pechner 史官、應對アル此の午後全處所設  
セントラル銀行行是總報ラスム人へ人の再送、モジ  
ル一席モリム

Takata itoki ドア高田危篤、局解又極度ノハニ、  
久ニ

カナハベキアサレバ Pechner 史官、室内外に川流半見  
幸ルハタス先ツ Rubin 史官、至ラ接物ノモキリ  
外休暇旅行、モカト望ム呈ス

ハルヒ歴史、一部一伊大革命前ノ歴史  
至ル一又 Socialismus、部皆モ心足ス

英ルヒPechner 史官ルハロタモ立、豫文  
ラスム本國許可手 Polan 遊道、Visea、モハ  
輕ヒオル計之、宣心半夏入用トハキロ分明依  
頼、半夏師、依頼モル揮り莫、叶ニモハレ急設  
備、下、挂氣持ス

午後二時、便退院 Tverskaja 街モ吉テニ  
Hotel Lux ホテル リーベルト、入り口締テ、骨子ナム  
Komiteen ハヤウトモヘヤウトモ要旨復モ得スモテ、  
之時退院待

宣食、草引食ヲ行ス休憩又今ハ匈牙  
利人ナリトモ、終仕独ヘ達モリ解ニ祝却アリ  
ハトナ室代ナシ、Institut、素方レヒラ或ハ

5.

無代カモ達、セイコトモ寺ヘオリヒカ カウテナイヤウナハ  
懷中、御金ニアリナリ、モヨハーフルルヘニヨモロ  
掛ハサレハ手元、宝物上層ル高リナリト注意ス(以  
テナリ計モコレキテル) Cooperative 球賀ニテ御金  
代價ト現金御有無、ヨリ較率早過ズ(ヤウナリ)  
此、注意ニズヒナ及支病、降幸即、仕掛ハル  
頃ハ高、ナクナリハリ且豫約一ロハ全計ニ及  
ルハルハルハ

午後五時過此の如クル Institut = Gobel  
史官行

先ツ Marx 史教社紙ヲ渡シテ、Abschrift ハ事、  
今月主ニテ München へ送付ノ趣、性善ノ等  
此文書、Archiv 現ルル、來年春、壁ナレニシ  
ソーテー、ロードル主ニテ主義異同、收勢、莫ル  
其後又ハ性善、論文、記草3種モルハルヘ木メ  
意ハ心移ルハズ

まく才文教一筆者果テ日本スガ郵便社赴、1月刊  
周刊本、記載スルナリハ心スルカス  
同文教、建築寄稿、未ニモスルカス  
日本主ニ才文教中モモルニ、モ Institut、費用モ  
要入ナリ希望、此ハ之ハ配慮スルコトス

Socialdemokrat、次号寄稿ノ成タル、掲ヒル上  
ハニ、差上ケベト言ハル

Institut、組織ナシテ共 Museum, Bibliothek,

七

月

5.

Archiv, Wissenschaftliche Kabinete, Verlagsabteilung,  
Photoabteilung, Buchbinderei, Werkstätte, etc  
機器等 Director 之總括人

人員總計 45 140人 單獨

外 40 180人 非常性員

郵局

30人

Bibliothekar

24-25人

Wirtschafts-Angestellten

12人

Cabinet

35人

特別委員會 Commission X = 委員會 6人

Archiv 14人

Maschinist 6人

Museum 10人

司理 Moga Commission X = Marx Engels Gesamt, 使用人  
Ausgabe Commission

蘇美士打公司 大亞利及公司 連英公司 全明華公司

大英公司 4人

總費 45 45 45 45 45

內 45 1/4 人件費

1/5 畫書費

1/10 索取費

1/3 保持費

而 1/4 人件費 1/4 人件費 1/4 人件費 1/4 人件費 1/4 人件費

1/5 畫書費 1/5 畫書費 1/5 畫書費 1/5 畫書費 1/5 畫書費



